

- 目次 -

市町村・組合名	病院名	ページ			
-	循環器病センター	2	匝瑳市	国保匝瑳市民病院	20
-	佐原病院	3	香取市	香取おみがわ医療センター	21
-	精神科医療センター	4	大網白里市	国保大網病院	22
-	がんセンター	5	多古町	国保多古中央病院	23
-	救急医療センター	6	東庄町	国保東庄病院	24
-	こども病院	7	横芝光町	東陽病院	25
-	総合救急災害医療センター	8	鋸南町	国保鋸南病院	26
千葉市	青葉病院	9	国保国吉病院組合	いすみ医療センター	27
千葉市	海浜病院	10	君津中央病院企業団	君津中央病院	28
銚子市	銚子市立病院	11	君津中央病院企業団	君津中央病院大佐和分院	29
市川市	リハビリテーション病院	12	長生郡市広域市町村圏組合（事業会計分）	公立長生病院	30
船橋市	医療センター	13			
松戸市	松戸市立総合医療センター	14			
松戸市	福祉医療センター東松戸病院	15			
旭市	総合病院国保旭中央病院	16			
柏市	柏病院	17			
鴨川市	国保病院	18			
南房総市	南房総市立富山国保病院	19			

病院事業決算状況(令和5年度)				都道府県名	
				千葉県	
市町村・組合名					
病院名		循環器病センター			
施設及び業務概況等					
法適用区分	条例全部	特殊診療機能	透I訓		
病院区分	一般病院	不採算地区病院			
建物面積	22,000㎡	不採算地区中核病院	第2種該当		
診療科数	19	指定病院の状況	救臨 災 輪		
許可公営企業		看護配置	7：1		
DPC対象病院	対象	経営形態	直営		
		類似区分	200床以上～300床未満		

特殊診療機能欄		透…人間ドック 透…人工透析 I…ICU・CCU 未…NICU・未熟児室 訓…運動機能訓練室 ガ…ガン(放射線)診療	
指定病院の状況欄		救…救急告示病院 臨…臨床研修病院 が…がん診療連携拠点病院 感…感染症指定医療機関 へ…へき地医療拠点病院 災…災害拠点病院	
地…地域医療支援病院 特…特定機能病院 輪…病院群輪番制病院			

病床利用率・平均在院日数(％・日)				
区分	病床数	令和5年度	令和4年度	令和3年度
一般	220	56.9	57.2	53.7
療養	-	-	-	-
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	-	-	-	-
計	220	56.9	57.2	53.7
平均在院日数(一般病床のみ)		15.3	14.8	14.1

貸借対照表(千円)				
区分		決算額		
資産合計		82,740,517		
1 固定資産		73,211,317		
(1) 有形固定資産		67,265,368		
(2) 無形固定資産		1,955,314		
(3) 投資その他の資産		3,990,635		
2 流動資産		9,529,200		
(1) 現金及び預金		1,241,107		
(2) 未収金及び未収収益		7,580,400		
(3) 貸倒引当金()		8,300		
(4) 貯蔵品		715,586		
3 繰延資産		-		
負債合計		86,114,402		
1 固定負債		70,488,018		
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債		58,989,486		
(2) その他の企業債		-		
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金		-		
(4) その他の長期借入金		3,700,000		
(5) 引当金		7,798,532		
(6) リース債務		-		
2 流動負債		11,306,011		
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債		4,203,572		
(2) その他の企業債		-		
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金		-		
(4) その他の長期借入金		-		
(5) 引当金		1,673,409		
(6) リース債務		-		
(7) 一時借入金		-		
(8) 未払金及び未払費用		5,322,167		
(9) 前受金及び前受収益		-		
3 繰延収益		4,320,373		
(1) 長期前受金		31,177,728		
(2) 長期前受金収益化累計額()		26,857,355		
(3) 繰延運営権対価		-		
(4) 繰延運営権対価収益化累計額()		-		
(5) 運営権者更新投資		-		
(6) 運営権者更新投資収益化累計額()		-		
資本合計		-3,373,885		
1 資本金		12,616,892		
2 剰余金		-15,990,777		
(1) 資本剰余金		14,901,028		
(2) 利益剰余金		-30,891,805		
負債・資本合計		82,740,517		
不良債務		-		
実質資金不足額		-		
資本不足額()		3,373,885		
資本不足額(繰延収益控除後)()		-		
備考				

当該貸借対照表の数値は、事業単位(当該団体は1事業に経営している病院が2以上ある)の決算額である。				
---	--	--	--	--

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	1,951,831	1,951,831
資本勘定繰入	610,575	610,575
計	2,562,406	2,562,406

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(％)
令和5年度	-	-
令和4年度	-	-
令和3年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(％)	73.9
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(％)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(％)	-

備考：

・修正医業収益とは、医業収益から
その他医業収益のうちの他会計負担金を
除いたもので、修正医業収支比率とは、
修正医業収益の医業費用に占める割合をいう。

・実質収益とは、医業収益からその他医業収益の
うちの他会計負担金を除いたものと医業外収益から
他会計補助・負担金を除いたものの合計で、
実質収益対経常費用比率とは、実質収益の経常費用に
占める割合をいう。

・「不良債務額」、「不良債務比率」、
「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、
「健全化法上の資金不足額」、
「健全化法上の資金不足比率」、
「地財法上の資金不足額」、
「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で
算出している。

・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の
財政構造の弾力性を判断するための指標で、
人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に
支出される経費(経常的経費)に充当された
一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする
毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、
減収補填債特例分、猶予特例債及び臨時財政対策債
の合計額に占める割合をいう。

備考：				
「類似平均」については類似区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。				

備考：
「類似平均」については類似区分（一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中）に基づき算出している。

特殊診療機能欄 ド…人間ドック 透…人工透析 I…ICU・CCU 未…NICU・未熟児室 訓…運動機能訓練室 ガ…ガン（放射線）診療
指定病院の状況欄 救…救急告示病院 臨…臨床研修病院 が…がん診療連携拠点病院 感…感染症指定医療機関 へ…へき地医療拠点病院 災…災害拠点病院
地…地域医療支援病院 特…特定機能病院 輪…病院群輪番制病院

当該貸借対照表の数値は、事業単位（当該団体は1事業に経営している病院が2以上ある）の決算額である。

病院事業決算状況(令和5年度)				都道府県名	
				千葉県	
市町村・組合名					
病院名		佐原病院			
施設及び業務概況等					
法適用区分	条例全部	特殊診療機能	ド透		
病院区分	一般病院	不採算地区病院			
建物面積	16,652㎡	不採算地区中核病院	第2種該当		
診療科数	24	指定病院の状況	救臨 災		
許可公営企業		看護配置	7：1		
DPC対象病院	対象	経営形態	直営		
		類似区分	100床以上～200床未満		

特殊診療機能欄	ド…人間ドック	透…人工透析	I…ICU・CCU	未…NICU・未熟児室	訓…運動機能訓練室	ガ…ガン（放射線）診療
指定病院の状況欄	救…救急告示病院	臨…臨床研修病院	が…がん診療連携拠点病院	感…感染症指定医療機関	へ…へき地医療拠点病院	災…災害拠点病院
	地…地域医療支援病院	特…特定機能病院	輪…病院群輪番制病院			

病床利用率・平均在院日数					(%・日)
区分	病床数	令和5年度	令和4年度	令和3年度	
一般	195	52.0	49.6	53.4	
療養	-	-	-	-	
結核	4	-	-	-	
精神	-	-	-	-	
感染症	-	-	-	-	
計	199	51.0	48.6	52.3	
平均在院日数(一般病床のみ)		13.3	13.0	13.6	

貸借対照表					(千円)
区分				決算額	
資産合計				82,740,517	
1 固定資産				73,211,317	
(1) 有形固定資産				67,265,368	
(2) 無形固定資産				1,955,314	
(3) 投資その他の資産				3,990,635	
2 流動資産				9,529,200	
(1) 現金及び預金				1,241,107	
(2) 未収金及び未収収益				7,580,400	
(3) 貸倒引当金()				8,300	
(4) 貯蔵品				715,586	
3 繰延資産				-	
負債合計				86,114,402	
1 固定負債				70,488,018	
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債				58,989,486	
(2) その他の企業債				-	
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金				-	
(4) その他の長期借入金				3,700,000	
(5) 引当金				7,798,532	
(6) リース債務				-	
2 流動負債				11,306,011	
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債				4,203,572	
(2) その他の企業債				-	
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金				-	
(4) その他の長期借入金				-	
(5) 引当金				1,673,409	
(6) リース債務				-	
(7) 一時借入金				-	
(8) 未払金及び未払費用				5,322,167	
(9) 前受金及び前受収益				-	
3 繰延収益				4,320,373	
(1) 長期前受金				31,177,728	
(2) 長期前受金収益化累計額()				26,857,355	
(3) 繰延運営権対価				-	
(4) 繰延運営権対価収益化累計額()				-	
(5) 運営権者更新投資				-	
(6) 運営権者更新投資収益化累計額()				-	
資本合計				-3,373,885	
1 資本金				12,616,892	
2 剰余金				-15,990,777	
(1) 資本剰余金				14,901,028	
(2) 利益剰余金				-30,891,805	
負債・資本合計				82,740,517	
不良債務				-	
実質資金不足額				-	
資本不足額()				3,373,885	
資本不足額(繰延収益控除後)()				-	
備考					
当該貸借対照表の数値は、事業単位（当該団体は1事業に経営している病院が2以上ある）の決算額である。					

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	730,277	730,277
資本勘定繰入	325,503	325,503
計	1,055,780	1,055,780

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
令和5年度	-	-
令和4年度	-	-
令和3年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	73.9
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(%)	-

備考：

・修正医業収益とは、医業収益から
その他医業収益のうちの他会計負担金を
除いたもので、修正医業収支比率とは、
修正医業収益の医業費用に占める割合をいう。

・実質収益とは、医業収益からその他医業収益の
うちの他会計負担金を除いたものと医業外収益から
他会計補助・負担金を除いたものの合計で、
実質収益対経常費用比率とは、実質収益の経常費用に
占める割合をいう。

・「不良債務額」、「不良債務比率」、
「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、
「健全化法上の資金不足額」、
「健全化法上の資金不足比率」、
「地財法上の資金不足額」、
「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で
算出している。

・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の
財政構造の弾力性を判断するための指標で、
人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に
支出される経費(経常的経費)に充当された
一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする
毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、
減収補填債特例分、猶予特例債及び臨時財政対策債
の合計額に占める割合をいう。

備考：					
「類似平均」については類似区分（一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中）に基づき算出している。					

病院事業決算状況(令和5年度)				都道府県名	
				千葉県	
市町村・組合名					
病院名		精神科医療センター			
施設及び業務概況等					
法適用区分	条例全部	特殊診療機能			
病院区分	精神科病院	不採算地区病院	非該当		
建物面積	3,798㎡	不採算地区中核病院	非該当		
診療科数	1	指定病院の状況	臨		
許可公営企業		看護配置	10：1		
DPC対象病院	-	経営形態	直営		
		類似区分	精神病院		

特殊診療機能欄	ド...人間ドック	透...人工透析	I...ICU・CCU	未...NICU・未熟児室	訓...運動機能訓練室	ガ...ガン(放射線)診療
指定病院の状況欄	救...救急告示病院	臨...臨床研修病院	が...がん診療連携拠点病院	感...感染症指定医療機関	へ...へき地医療拠点病院	災...災害拠点病院
	地...地域医療支援病院	特...特定機能病院	輪...病院群輪番制病院			

病床利用率・平均在院日数(％・日)				
区分	病床数	令和5年度	令和4年度	令和3年度
一般	-	-	-	-
療養	-	-	-	-
結核	-	-	-	-
精神	-	88.3	86.1	91.2
感染症	-	-	-	-
計	-	88.3	86.1	91.2
平均在院日数(一般病床のみ)		-	-	-

貸借対照表(千円)				
区分		決算額		
資産合計		82,740,517		
1 固定資産		73,211,317		
(1) 有形固定資産		67,265,368		
(2) 無形固定資産		1,955,314		
(3) 投資その他の資産		3,990,635		
2 流動資産		9,529,200		
(1) 現金及び預金		1,241,107		
(2) 未収金及び未収収益		7,580,400		
(3) 貸倒引当金()		8,300		
(4) 貯蔵品		715,586		
3 繰延資産		-		
負債合計		86,114,402		
1 固定負債		70,488,018		
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債		58,989,486		
(2) その他の企業債		-		
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金		-		
(4) その他の長期借入金		3,700,000		
(5) 引当金		7,798,532		
(6) リース債務		-		
2 流動負債		11,306,011		
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債		4,203,572		
(2) その他の企業債		-		
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金		-		
(4) その他の長期借入金		-		
(5) 引当金		1,673,409		
(6) リース債務		-		
(7) 一時借入金		-		
(8) 未払金及び未払費用		5,322,167		
(9) 前受金及び前受収益		-		
3 繰延収益		4,320,373		
(1) 長期前受金		31,177,728		
(2) 長期前受金収益化累計額()		26,857,355		
(3) 繰延運営権対価		-		
(4) 繰延運営権対価収益化累計額()		-		
(5) 運営権者更新投資		-		
(6) 運営権者更新投資収益化累計額()		-		
資本合計		-3,373,885		
1 資本金		12,616,892		
2 剰余金		-15,990,777		
(1) 資本剰余金		14,901,028		
(2) 利益剰余金		-30,891,805		
負債・資本合計		82,740,517		
不良債務		-		
実質資金不足額		-		
資本不足額()		3,373,885		
資本不足額(繰延収益控除後)()		-		
備考				

当該貸借対照表の数値は、事業単位(当該団体は1事業に経営している病院が2以上ある)の決算額である。				
---	--	--	--	--

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	534,946	534,946
資本勘定繰入	1,040	1,040
計	535,986	535,986

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(％)
令和5年度	-	-
令和4年度	-	-
令和3年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(％)	73.9
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(％)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(％)	-

備考:

- 修正医業収益とは、医業収益から
その他医業収益のうちの他会計負担金を
除いたもので、修正医業収支比率とは、
修正医業収益の医業費用に占める割合をいう。
- 実質収益とは、医業収益からその他医業収益の
うちの他会計負担金を除いたものと医業外収益から
他会計補助・負担金を除いたものの合計で、
実質収益対経常費用比率とは、実質収益の経常費用に
占める割合をいう。
- 「不良債務額」、「不良債務比率」、
「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、
「健全化法上の資金不足額」、
「健全化法上の資金不足比率」、
「地財法上の資金不足額」、
「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で
算出している。
- 設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の
財政構造の弾力性を判断するための指標で、
人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に
支出される経費(経常的経費)に充当された
一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする
毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、
減収補填債特例分、猶予特例債及び臨時財政対策債
の合計額に占める割合をいう。

備考:			
「類似平均」については類似区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。			

病院事業決算状況(令和5年度)				都道府県名	
				千葉県	
市町村・組合名					
病院名		がんセンター			
施設及び業務概況等					
法適用区分	条例全部	特殊診療機能	がん		
病院区分	一般病院	不採算地区病院	非該当		
建物面積	81,693㎡	不採算地区中核病院	非該当		
診療科数	26	指定病院の状況	救急がん		
許可公営企業		看護配置	7:1		
DPC対象病院	対象	経営形態	直営		
		類似区分	400床以上～500床未満		

特殊診療機能欄	ド…人間ドック	透…人工透析	I…ICU・CCU	未…NICU・未熟児室	訓…運動機能訓練室	がんガン(放射線)診療
指定病院の状況欄	救…救急告示病院	臨…臨床研修病院	がん…がん診療連携拠点病院	感…感染症指定医療機関	へ…へき地医療拠点病院	災…災害拠点病院
	地…地域医療支援病院	特…特定機能病院	輪…病院群輪番制病院			

病床利用率・平均在院日数					(%・日)
区分	病床数	令和5年度	令和4年度	令和3年度	
一般	450	59.6	59.8	58.7	
療養	-	-	-	-	
結核	-	-	-	-	
精神	-	-	-	-	
感染症	-	-	-	-	
計	450	59.6	59.8	58.7	
平均在院日数(一般病床のみ)		12.3	12.1	12.2	

貸借対照表					(千円)
区分				決算額	
資産合計				82,740,517	
1 固定資産				73,211,317	
(1) 有形固定資産				67,265,368	
(2) 無形固定資産				1,955,314	
(3) 投資その他の資産				3,990,635	
2 流動資産				9,529,200	
(1) 現金及び預金				1,241,107	
(2) 未収金及び未収収益				7,580,400	
(3) 貸倒引当金()				8,300	
(4) 貯蔵品				715,586	
3 繰延資産				-	
負債合計				86,114,402	
1 固定負債				70,488,018	
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債				58,989,486	
(2) その他の企業債				-	
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金				-	
(4) その他の長期借入金				3,700,000	
(5) 引当金				7,798,532	
(6) リース債務				-	
2 流動負債				11,306,011	
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債				4,203,572	
(2) その他の企業債				-	
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金				-	
(4) その他の長期借入金				-	
(5) 引当金				1,673,409	
(6) リース債務				-	
(7) 一時借入金				-	
(8) 未払金及び未払費用				5,322,167	
(9) 前受金及び前受収益				-	
3 繰延収益				4,320,373	
(1) 長期前受金				31,177,728	
(2) 長期前受金収益化累計額()				26,857,355	
(3) 繰延運営権対価				-	
(4) 繰延運営権対価収益化累計額()				-	
(5) 運営権者更新投資				-	
(6) 運営権者更新投資収益化累計額()				-	
資本合計				-3,373,885	
1 資本金				12,616,892	
2 剰余金				-15,990,777	
(1) 資本剰余金				14,901,028	
(2) 利益剰余金				-30,891,805	
負債・資本合計				82,740,517	
不良債務				-	
実質資金不足額				-	
資本不足額()				3,373,885	
資本不足額(繰延収益控除後)()				-	
備考					
当該貸借対照表の数値は、事業単位(当該団体は1事業に経営している病院が2以上ある)の決算額である。					

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	4,444,840	4,444,840
資本勘定繰入	699,495	699,495
計	5,144,335	5,144,335

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
令和5年度	-	-
令和4年度	-	-
令和3年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	73.9
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(%)	-

備考：

・修正医業収益とは、医業収益から
その他医業収益のうちの他会計負担金を
除いたもので、修正医業収支比率とは、
修正医業収益の医業費用に占める割合をいう。

・実質収益とは、医業収益からその他医業収益の
うちの他会計負担金を除いたものと医業外収益から
他会計補助・負担金を除いたものの合計で、
実質収益対経常費用比率とは、実質収益の経常費用に
占める割合をいう。

・「不良債務額」、「不良債務比率」、
「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、
「健全化法上の資金不足額」、
「健全化法上の資金不足比率」、
「地財法上の資金不足額」、
「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で
算出している。

・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の
財政構造の弾力性を判断するための指標で、
人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に
支出される経費(経常的経費)に充当された
一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする
毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、
減収補填債特例分、猶予特例債及び臨時財政対策債
の合計額に占める割合をいう。

備考：					
「類似平均」については類似区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。					

病院事業決算状況(令和5年度)				都道府県名	
				千葉県	
市町村・組合名					
病院名		救急医療センター			
施設及び業務概況等					
法適用区分	条例全部	特殊診療機能	Ⅰ 訓		
病院区分	一般病院	不採算地区病院	非該当		
建物面積	11,204㎡	不採算地区中核病院	非該当		
診療科数	12	指定病院の状況	救 臨 災		
許可公営企業		看護配置	7：1		
D P C対象病院	-	経営形態	直営		
		類似区分	100床以上～200床未満		

特殊診療機能欄	ド…人間ドック	透…人工透析	I…ICU・CCU	未…NICU・未熟児室	訓…運動機能訓練室	ガ…ガン（放射線）診療
指定病院の状況欄	救…救急告示病院	臨…臨床研修病院	が…がん診療連携拠点病院	感…感染症指定医療機関	へ…へき地医療拠点病院	災…災害拠点病院
	地…地域医療支援病院	特…特定機能病院	輪…病院群輪番制病院			

病床利用率・平均在院日数					(%・日)
区 分	病 床 数	令 和 5 年 度	令 和 4 年 度	令 和 3 年 度	
一 般	-	78.1	83.5	67.7	
療 養	-	-	-	-	
結 核	-	-	-	-	
精 神	-	-	-	-	
感 染 症	-	-	-	-	
計	-	78.1	83.5	67.7	
平均在院日数(一般病床のみ)		13.2	13.1	12.8	

貸借対照表					(千円)
区 分				決 算 額	
資 産 合 計					82,740,517
1 固 定 資 産					73,211,317
(1) 有 形 固 定 資 産					67,265,368
(2) 無 形 固 定 資 産					1,955,314
(3) 投 資 そ の 他 の 資 産					3,990,635
2 流 動 資 産					9,529,200
(1) 現 金 及 び 預 金					1,241,107
(2) 未 収 金 及 び 未 収 収 益					7,580,400
(3) 貸 倒 引 当 金 ()					8,300
(4) 貯 蔵 品					715,586
3 繰 延 資 産					-
負 債 合 計					86,114,402
1 固 定 負 債					70,488,018
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債					58,989,486
(2) そ の 他 の 企 業 債					-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金					-
(4) そ の 他 の 長 期 借 入 金					3,700,000
(5) 引 当 金					7,798,532
(6) リ ー ス 債 務					-
2 流 動 負 債					11,306,011
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債					4,203,572
(2) そ の 他 の 企 業 債					-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金					-
(4) そ の 他 の 長 期 借 入 金					-
(5) 引 当 金					1,673,409
(6) リ ー ス 債 務					-
(7) 一 時 借 入 金					-
(8) 未 払 金 及 び 未 払 費 用					5,322,167
(9) 前 受 金 及 び 前 受 収 益					-
3 繰 延 収 益					4,320,373
(1) 長 期 前 受 金					31,177,728
(2) 長 期 前 受 金 収 益 化 累 計 額 ()					26,857,355
(3) 繰 延 運 営 権 対 価					-
(4) 繰 延 運 営 権 対 価 収 益 化 累 計 額 ()					-
(5) 運 営 権 者 更 新 投 資					-
(6) 運 営 権 者 更 新 投 資 収 益 化 累 計 額 ()					-
資 本 合 計					-3,373,885
1 資 本 金					12,616,892
2 剰 余 金					-15,990,777
(1) 資 本 剰 余 金					14,901,028
(2) 利 益 剰 余 金					-30,891,805
負 債 ・ 資 本 合 計					82,740,517
不 良 債 務					-
実 質 資 金 不 足 額					-
資 本 不 足 額 ()					3,373,885
資本不足額(繰延収益控除後) ()					-
備 考					
当該貸借対照表の数値は、事業単位(当該団体は1事業に経営している病院が2以上ある)の決算額である。					

設立団体の状況		
人 口 (人)	6,284,480	
決 算 規 模 (千円)	2,011,231,816	
標 準 財 政 規 模 (千円)	1,147,566,348	
財 政 力 指 数	0.73664	
経 常 収 支 比 率 (%)	96.7	
健全化判断比率	実 質 赤 字 比 率 (%)	-
	連結実質赤字比率 (%)	-
	実 質 公 債 費 比 率 (%)	7.5
	将 来 負 担 比 率 (%)	106.5

他会計からの繰入状況(千円)		
区 分	基 準 額	実 繰 入 額
収 益 勘 定 繰 入	2,487,015	2,487,015
資 本 勘 定 繰 入	10,148	10,148
計	2,497,163	2,497,163

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年 度	不 良 債 務 額 (千円)	不 良 債 務 比 率 (%)
令和5年度	-	-
令和4年度	-	-
令和3年度	-	-

資金不足等の状況	
累 積 欠 損 金 比 率 (%)	73.9
健 全 化 法 上 の 資 金 不 足 額 (千円)	-
健 全 化 法 上 の 資 金 不 足 比 率 (%)	-
地 財 法 上 の 資 金 不 足 額 (千円)	-
地 財 法 上 の 資 金 不 足 比 率 (%)	-

備考：

・修正医業収益とは、医業収益から
その他医業収益のうちの他会計負担金を
除いたもので、修正医業収支比率とは、
修正医業収益の医業費用に占める割合をいう。

・実質収益とは、医業収益からその他医業収益の
うちの他会計負担金を除いたものと医業外収益から
他会計補助・負担金を除いたものの合計で、
実質収益対経常費用比率とは、実質収益の経常費用に
占める割合をいう。

・「不良債務額」、「不良債務比率」、
「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、
「健全化法上の資金不足額」、
「健全化法上の資金不足比率」、
「地財法上の資金不足額」、
「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で
算出している。

・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の
財政構造の弾力性を判断するための指標で、
人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に
支出される経費(経常的経費)に充当された
一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする
毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、
減収補填債特例分、猶予特例債及び臨時財政対策債
の合計額に占める割合をいう。

備考：
「類似平均」については類似区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

病院事業決算状況(令和5年度)				都道府県名	
				千葉県	
市町村・組合名					
病院名		こども病院			
施設及び業務概況等					
法適用区分	条例全部	特殊診療機能	透し未訓力		
病院区分	一般病院	不採算地区病院	非該当		
建物面積	21,269㎡	不採算地区中核病院	非該当		
診療科数	23	指定病院の状況	救臨地輪		
許可公営企業		看護配置	7：1		
DPC対象病院	対象	経営形態	直営		
		類似区分	200床以上～300床未満		

特殊診療機能欄	ド…人間ドック	透…人工透析	I…ICU・CCU	未…NICU・未熟児室	訓…運動機能訓練室	ガ…ガン(放射線)診療
指定病院の状況欄	救…救急告示病院	臨…臨床研修病院	が…がん診療連携拠点病院	感…感染症指定医療機関	へ…へき地医療拠点病院	災…災害拠点病院
	地…地域医療支援病院	特…特定機能病院	輪…病院群輪番制病院			

病床利用率・平均在院日数					(%・日)
区分	病床数	令和5年度	令和4年度	令和3年度	
一般	218	58.7	52.8	51.0	
療養	-	-	-	-	
結核	-	-	-	-	
精神	-	-	-	-	
感染症	-	-	-	-	
計	218	58.7	52.8	51.0	
平均在院日数(一般病床のみ)		1.2	11.3	11.3	

貸借対照表					(千円)
区分				決算額	
資産合計				82,740,517	
1 固定資産				73,211,317	
(1) 有形固定資産				67,265,368	
(2) 無形固定資産				1,955,314	
(3) 投資その他の資産				3,990,635	
2 流動資産				9,529,200	
(1) 現金及び預金				1,241,107	
(2) 未収金及び未収収益				7,580,400	
(3) 貸倒引当金()				8,300	
(4) 貯蔵品				715,586	
3 繰延資産				-	
負債合計				86,114,402	
1 固定負債				70,488,018	
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債				58,989,486	
(2) その他の企業債				-	
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金				-	
(4) その他の長期借入金				3,700,000	
(5) 引当金				7,798,532	
(6) リース債務				-	
2 流動負債				11,306,011	
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債				4,203,572	
(2) その他の企業債				-	
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金				-	
(4) その他の長期借入金				-	
(5) 引当金				1,673,409	
(6) リース債務				-	
(7) 一時借入金				-	
(8) 未払金及び未払費用				5,322,167	
(9) 前受金及び前受収益				-	
3 繰延収益				4,320,373	
(1) 長期前受金				31,177,728	
(2) 長期前受金収益化累計額()				26,857,355	
(3) 繰延運営権対価				-	
(4) 繰延運営権対価収益化累計額()				-	
(5) 運営権者更新投資				-	
(6) 運営権者更新投資収益化累計額()				-	
資本合計				-3,373,885	
1 資本金				12,616,892	
2 剰余金				-15,990,777	
(1) 資本剰余金				14,901,028	
(2) 利益剰余金				-30,891,805	
負債・資本合計				82,740,517	
不良債務				-	
実質資金不足額				-	
資本不足額()				3,373,885	
資本不足額(繰延収益控除後)()				-	
備考					
当該貸借対照表の数値は、事業単位(当該団体は1事業に経営している病院が2以上ある)の決算額である。					

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	3,160,276	3,160,276
資本勘定繰入	123,167	123,167
計	3,283,443	3,283,443

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
令和5年度	-	-
令和4年度	-	-
令和3年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	73.9
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(%)	-

備考：

・修正医業収益とは、医業収益から
その他医業収益のうちの他会計負担金を
除いたもので、修正医業収支比率とは、
修正医業収益の医業費用に占める割合をいう。

・実質収益とは、医業収益からその他医業収益の
うちの他会計負担金を除いたものと医業外収益から
他会計補助・負担金を除いたものの合計で、
実質収益対経常費用比率とは、実質収益の経常費用に
占める割合をいう。

・「不良債務額」、「不良債務比率」、
「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、
「健全化法上の資金不足額」、
「健全化法上の資金不足比率」、
「地財法上の資金不足額」、
「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で
算出している。

・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の
財政構造の弾力性を判断するための指標で、
人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に
支出される経費(経常的経費)に充当された
一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする
毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、
減収補填債特例分、猶予特例債及び臨時財政対策債
の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況(令和5年度)				都道府県名	
				千葉県	
市町村・組合名					
病院名		総合救急災害医療センター			
施設及び業務概況等					
法適用区分	条例全部	特殊診療機能	Ⅰ 訓		
病院区分	一般病院	不採算地区病院	非該当		
建物面積	22,255 ㎡	不採算地区中核病院	非該当		
診療科数	13	指定病院の状況	救 臨 災		
許可公営企業		看護配置	7：1		
D P C対象病院	-	経営形態	直営		
		類似区分	100床以上～200床未満		

特殊診療機能欄	ド…人間ドック	透…人工透析	I…ICU・CCU	未…NICU・未熟児室	訓…運動機能訓練室	ガ…ガン（放射線）診療
指定病院の状況欄	救…救急告示病院	臨…臨床研修病院	が…がん診療連携拠点病院	感…感染症指定医療機関	へ…へき地医療拠点病院	災…災害拠点病院
	地…地域医療支援病院	特…特定機能病院	輪…病院群輪番制病院			

病床利用率・平均在院日数					(%・日)
区 分	病 床 数	令 和 5 年 度	令 和 4 年 度	令 和 3 年 度	
一 般	100	85.1	-	-	
療 養	-	-	-	-	
結 核	-	-	-	-	
精 神	50	87.5	-	-	
感 染 症	-	-	-	-	
計	150	85.9	-	-	
平均在院日数（一般病床のみ）		11.6	-	-	

貸 借 対 照 表					(千円)
区 分				決 算 額	
資 産 合 計				82,740,517	
1 固 定 資 産				73,211,317	
(1) 有 形 固 定 資 産				67,265,368	
(2) 無 形 固 定 資 産				1,955,314	
(3) 投 資 そ の 他 の 資 産				3,990,635	
2 流 動 資 産				9,529,200	
(1) 現 金 及 び 預 金				1,241,107	
(2) 未 収 金 及 び 未 収 収 益				7,580,400	
(3) 貸 倒 引 当 金 ()				8,300	
(4) 貯 蔵 品				715,586	
3 繰 延 資 産				-	
負 債 合 計				86,114,402	
1 固 定 負 債				70,488,018	
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債				58,989,486	
(2) そ の 他 の 企 業 債				-	
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金				-	
(4) そ の 他 の 長 期 借 入 金				3,700,000	
(5) 引 当 金				7,798,532	
(6) リ ー ス 債 務				-	
2 流 動 負 債				11,306,011	
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債				4,203,572	
(2) そ の 他 の 企 業 債				-	
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金				-	
(4) そ の 他 の 長 期 借 入 金				-	
(5) 引 当 金				1,673,409	
(6) リ ー ス 債 務				-	
(7) 一 時 借 入 金				-	
(8) 未 払 金 及 び 未 払 費 用				5,322,167	
(9) 前 受 金 及 び 前 受 収 益				-	
3 繰 延 収 益				4,320,373	
(1) 長 期 前 受 金				31,177,728	
(2) 長 期 前 受 金 収 益 化 累 計 額 ()				26,857,355	
(3) 繰 延 運 営 権 対 価				-	
(4) 繰 延 運 営 権 対 価 収 益 化 累 計 額 ()				-	
(5) 運 営 権 者 更 新 投 資				-	
(6) 運 営 権 者 更 新 投 資 収 益 化 累 計 額 ()				-	
資 本 合 計				-3,373,885	
1 資 本 金				12,616,892	
2 剰 余 金				-15,990,777	
(1) 資 本 剰 余 金				14,901,028	
(2) 利 益 剰 余 金				-30,891,805	
負 債 ・ 資 本 合 計				82,740,517	
不 良 債 務				-	
実 質 資 金 不 足 額				-	
資 本 不 足 額 ()				3,373,885	
資本不足額（繰延収益控除後）()				-	
備 考					
当該貸借対照表の数値は、事業単位（当該団体は1事業に経営している病院が2以上ある）の決算額である。					

他 会 計 か ら の 繰 入 状 況 (千円)		
区 分	基 準 額	実 繰 入 額
収 益 勘 定 繰 入	40,649	40,649
資 本 勘 定 繰 入	95,525	95,525
計	136,174	136,174

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年 度	不 良 債 務 額 (千円)	不 良 債 務 比 率 (%)
令和5年度	-	-
令和4年度	-	-
令和3年度	-	-

資 金 不 足 等 の 状 況	
累 積 欠 損 金 比 率 (%)	73.9
健 全 化 法 上 の 資 金 不 足 額 (千円)	-
健 全 化 法 上 の 資 金 不 足 比 率 (%)	-
地 財 法 上 の 資 金 不 足 額 (千円)	-
地 財 法 上 の 資 金 不 足 比 率 (%)	-

備考：

- 修正医業収益とは、医業収益から
その他医業収益のうちの他会計負担金を
除いたもので、修正医業収支比率とは、
修正医業収益の医業費用に占める割合をいう。
- 実質収益とは、医業収益からその他医業収益の
うちの他会計負担金を除いたものと医業外収益から
他会計補助・負担金を除いたものの合計で、
実質収益対経常費用比率とは、実質収益の経常費用に
占める割合をいう。
- 「不良債務額」、「不良債務比率」、
「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、
「健全化法上の資金不足額」、
「健全化法上の資金不足比率」、
「地財法上の資金不足額」、
「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で
算出している。
- 設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の
財政構造の弾力性を判断するための指標で、
人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に
支出される経費(経常的経費)に充当された
一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする
毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、
減収補填債特例分、猶予特例債及び臨時財政対策債
の合計額に占める割合をいう。

備考：					
「類似平均」については類似区分（一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中）に基づき算出している。					

病院事業決算状況(令和5年度)				都道府県名	
				千葉県	
市町村・組合名		千葉市			
病院名		青葉病院			
施設及び業務概況等					
法適用区分	条例全部	特殊診療機能	Ⅰ 訓		
病院区分	一般病院	不採算地区病院	非該当		
建物面積	34,012㎡	不採算地区中核病院	非該当		
診療科数	27	指定病院の状況	救臨感災地輪		
許可公営企業		看護配置	7：1		
D P C 対象病院	対象	経営形態	直営		
		類似区分	300床以上～400床未満		

病床利用率・平均在院日数					(%・日)
区分	病床数	令和5年度	令和4年度	令和3年度	
一般	307	79.7	79.8	79.7	
療養	-	-	-	-	
結核	-	-	-	-	
精神	56	31.9	36.5	59.4	
感染症	6	31.7	23.6	51.9	
計	369	71.7	72.3	76.1	
平均在院日数(一般病床のみ)		12.3	12.4	12.0	

貸借対照表					(千円)
区分				決算額	
資産合計				33,659,408	
1 固定資産				23,668,855	
(1) 有形固定資産				22,139,763	
(2) 無形固定資産				1,457,832	
(3) 投資その他の資産				71,260	
2 流動資産				9,990,553	
(1) 現金及び預金				6,183,681	
(2) 未収金及び未収収益				3,186,120	
(3) 貸倒引当金()				16,355	
(4) 貯蔵品				158,916	
3 繰延資産				-	
負債合計				29,701,122	
1 固定負債				21,201,691	
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債				16,091,794	
(2) その他の企業債				328,338	
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金				-	
(4) その他の長期借入金				1,200,000	
(5) 引当金				2,566,453	
(6) リース債務				1,015,106	
2 流動負債				6,170,179	
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債				2,302,432	
(2) その他の企業債				59,676	
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金				-	
(4) その他の長期借入金				-	
(5) 引当金				446,484	
(6) リース債務				352,805	
(7) 一時借入金				-	
(8) 未払金及び未払費用				2,328,755	
(9) 前受金及び前受収益				-	
3 繰延収益				2,329,252	
(1) 長期前受金				8,058,186	
(2) 長期前受金収益化累計額()				5,728,934	
(3) 繰延運営権対価				-	
(4) 繰延運営権対価収益化累計額()				-	
(5) 運営権者更新投資				-	
(6) 運営権者更新投資収益化累計額()				-	
資本合計				3,958,286	
1 資本金				5,745,316	
2 剰余金				-1,787,030	
(1) 資本剰余金				1,932,009	
(2) 利益剰余金				-3,719,039	
負債・資本合計				33,659,408	
不良債務				-	
実質資金不足額				-	
資本不足額()				-	
資本不足額(繰延収益控除後)()				-	
備考					
当該貸借対照表の数値は、事業単位(当該団体は1事業に経営している病院が2以上ある)の決算額である。					

設立団体の状況		
人口(人)	974,951	
決算規模(千円)	506,719,699	
標準財政規模(千円)	264,255,137	
財政力指数	0.89	
経常収支比率(%)	98.4	
健全化判断比率	実質赤字比率(%)	-
	連結実質赤字比率(%)	-
	実質公債費比率(%)	10.7
	将来負担比率(%)	122.4

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	1,647,223	1,773,873
資本勘定繰入	928,520	987,863
計	2,575,743	2,761,736

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
令和5年度	-	-
令和4年度	-	-
令和3年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	20.3
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(%)	-

備考：

- 修正医業収益とは、医業収益から
その他医業収益のうちの他会計負担金を
除いたもので、修正医業収支比率とは、
修正医業収益の医業費用に占める割合をいう。
- 実質収益とは、医業収益からその他医業収益の
うちの他会計負担金を除いたものと医業外収益から
他会計補助・負担金を除いたものの合計で、
実質収益対経常費用比率とは、実質収益の経常費用に
占める割合をいう。
- 「不良債務額」、「不良債務比率」、
「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、
「健全化法上の資金不足額」、
「健全化法上の資金不足比率」、
「地財法上の資金不足額」、
「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で
算出している。
- 設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の
財政構造の弾力性を判断するための指標で、
人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に
支出される経費(経常的経費)に充当された
一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする
毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、
減収補填債特例分、猶予特例債及び臨時財政対策債
の合計額に占める割合をいう。

特殊診療機能欄	ド…人間ドック	透…人工透析	I…ICU・CCU	未…NICU・未熟児室	訓…運動機能訓練室	ガ…ガン(放射線)診療
指定病院の状況欄	救…救急告示病院	臨…臨床研修病院	が…がん診療連携拠点病院	感…感染症指定医療機関	へ…へき地医療拠点病院	災…災害拠点病院
	地…地域医療支援病院	特…特定機能病院	輪…病院群輪番制病院			

病院事業決算状況(令和5年度)				都道府県名	
				千葉県	
市町村・組合名		千葉市			
病院名		海浜病院			
施設及び業務概況等					
法適用区分	条例全部	特殊診療機能	Ⅰ未訓ガ		
病院区分	一般病院	不採算地区病院	非該当		
建物面積	20,849㎡	不採算地区中核病院	非該当		
診療科数	29	指定病院の状況	救臨 災地 輪		
許可公営企業		看護配置	7：1		
DPC対象病院	対象	経営形態	直営		
		類似区分	200床以上～300床未満		

病床利用率・平均在院日数					(%・日)
区分	病床数	令和5年度	令和4年度	令和3年度	
一般	293	67.9	59.1	63.8	
療養	-	-	-	-	
結核	-	-	-	-	
精神	-	-	-	-	
感染症	-	-	-	-	
計	293	67.9	59.1	63.8	
平均在院日数(一般病床のみ)		7.7	7.4	7.8	

貸借対照表					(千円)
区分				決算額	
資産合計				33,659,408	
1 固定資産				23,668,855	
(1) 有形固定資産				22,139,763	
(2) 無形固定資産				1,457,832	
(3) 投資その他の資産				71,260	
2 流動資産				9,990,553	
(1) 現金及び預金				6,183,681	
(2) 未収金及び未収収益				3,186,120	
(3) 貸倒引当金()				16,355	
(4) 貯蔵品				158,916	
3 繰延資産				-	
負債合計				29,701,122	
1 固定負債				21,201,691	
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債				16,091,794	
(2) その他の企業債				328,338	
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金				-	
(4) その他の長期借入金				1,200,000	
(5) 引当金				2,566,453	
(6) リース債務				1,015,106	
2 流動負債				6,170,179	
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債				2,302,432	
(2) その他の企業債				59,676	
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金				-	
(4) その他の長期借入金				-	
(5) 引当金				446,484	
(6) リース債務				352,805	
(7) 一時借入金				-	
(8) 未払金及び未払費用				2,328,755	
(9) 前受金及び前受収益				-	
3 繰延収益				2,329,252	
(1) 長期前受金				8,058,186	
(2) 長期前受金収益化累計額()				5,728,934	
(3) 繰延運営権対価				-	
(4) 繰延運営権対価収益化累計額()				-	
(5) 運営権者更新投資				-	
(6) 運営権者更新投資収益化累計額()				-	
資本合計				3,958,286	
1 資本金				5,745,316	
2 剰余金				-1,787,030	
(1) 資本剰余金				1,932,009	
(2) 利益剰余金				-3,719,039	
負債・資本合計				33,659,408	
不良債務				-	
実質資金不足額				-	
資本不足額()				-	
資本不足額(繰延収益控除後)()				-	
備考					
当該貸借対照表の数値は、事業単位(当該団体は1事業に経営している病院が2以上ある)の決算額である。					

設立団体の状況		
人口(人)	974,951	
決算規模(千円)	506,719,699	
標準財政規模(千円)	264,255,137	
財政力指数	0.89	
経常収支比率(%)	98.4	
健全化判断比率	実質赤字比率(%)	-
	連結実質赤字比率(%)	-
	実質公債費比率(%)	10.7
	将来負担比率(%)	122.4

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	1,740,932	1,831,231
資本勘定繰入	475,147	475,480
計	2,216,079	2,306,711

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
令和5年度	-	-
令和4年度	-	-
令和3年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	20.3
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(%)	-

備考：

- 修正医業収益とは、医業収益から
その他医業収益のうちの他会計負担金を
除いたもので、修正医業収支比率とは、
修正医業収益の医業費用に占める割合をいう。
- 実質収益とは、医業収益からその他医業収益の
うちの他会計負担金を除いたものと医業外収益から
他会計補助・負担金を除いたものの合計で、
実質収益対経常費用比率とは、実質収益の経常費用に
占める割合をいう。
- 「不良債務額」、「不良債務比率」、
「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、
「健全化法上の資金不足額」、
「健全化法上の資金不足比率」、
「地財法上の資金不足額」、
「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で
算出している。
- 設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の
財政構造の弾力性を判断するための指標で、
人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に
支出される経費(経常的経費)に充当された
一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする
毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、
減収補填債特例分、猶予特例債及び臨時財政対策債
の合計額に占める割合をいう。

損益計算書					(千円・%)
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均	
総収益	10,494,466				
1 経常収益	10,475,321				
(1) 医業収益	8,227,318				
(うち修正医業収益)	7,787,155				
入院収益	5,853,558				
外来収益	1,820,694				
診療収入計	7,674,252				
繰延運営権対価収益	-				
運営権者更新投資収益	-				
その他医業収益	553,066				
(うち他会計負担金)	440,163				
(2) 医業外収益	2,248,003				
(うち国・都道府県補助金)	297,426				
(うち他会計補助・負担金)	1,391,068				
(うち長期前受金戻入)	48,273				
(うち資本費繰入収益)	359,683				
(3) 特別利益	19,145				
(うち他会計繰入金)	-				
総費用	10,903,407				
2 経常費用	10,841,969				
(1) 医業費用	10,301,133				
職員給与費	5,913,310	71.9	58.7	63.9	
材料費	1,511,296	18.4	26.9	21.1	
(うち薬品費)	646,642	7.9	14.8	10.6	
(うち薬品費以外の医薬材料費)	862,168	10.5	11.7	10.2	
減価償却費	766,438	9.3	8.5	9.3	
経費	2,083,417	25.3	21.5	28.2	
(うち委託料)	1,307,314	15.9	11.5	14.0	
研究研修費	22,274				
資産減耗費	4,398				
(2) 医業外費用	540,836				
(うち支払利息)	6,063	0.1	0.9	1.0	
(3) 特別損失	61,438				
損益	経常損益	-366,648			
	純損益	-408,941			
累積欠損金	2,195,626				
経常収支比率	96.6		96.5	93.2	
医業収支比率	79.9		86.0	81.2	
修正医業収支比率	75.6		83.2	77.9	
他会計繰入金対経常収益比率	17.5		11.5	13.2	
他会計繰入金対医業収益比率	22.3		13.7	16.1	
他会計繰入金対総収益比率	17.4		11.5	13.3	
実質収益対経常費用比率	79.7		85.4	80.9	

備考：

「類似平均」については類似区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

病院事業決算状況(令和5年度)				都道府県名	
				千葉県	
市町村・組合名		銚子市			
病院名		銚子市立病院			
施設及び業務概況等					
法適用区分	当然財務	特殊診療機能	ド訓		
病院区分	一般病院	不採算地区病院	非該当		
建物面積	18,960㎡	不採算地区中核病院	非該当		
診療科数	12	指定病院の状況	救		
許可公営企業		看護配置	10：1		
DPC対象病院	-	経営形態	指定管理者(利用料金制)		
		類似区分	100床以上～200床未満		

特殊診療機能欄	ド…人間ドック	透…人工透析	I…ICU・CCU	未…NICU・未熟児室	訓…運動機能訓練室	ガ…ガン(放射線)診療
指定病院の状況欄	救…救急告示病院	臨…臨床研修病院	が…がん診療連携拠点病院	感…感染症指定医療機関	へ…へき地医療拠点病院	災…災害拠点病院
	地…地域医療支援病院	特…特定機能病院	輪…病院群輪番制病院			

病床利用率・平均在院日数					(%・日)
区分	病床数	令和5年度	令和4年度	令和3年度	
一般	108	42.8	40.3	38.0	
療養	64	79.3	75.7	78.3	
結核	-	-	-	-	
精神	-	-	-	-	
感染症	-	-	-	-	
計	172	56.4	53.5	52.2	
平均在院日数(一般病床のみ)		17.6	16.3	17.1	

貸借対照表					(千円)
区分				決算額	
資産合計				1,707,546	
1 固定資産				1,594,557	
(1) 有形固定資産				1,586,292	
(2) 無形固定資産				5,085	
(3) 投資その他の資産				3,180	
2 流動資産				112,989	
(1) 現金及び預金				64,512	
(2) 未収金及び未収収益				48,477	
(3) 貸倒引当金()				-	
(4) 貯蔵品				-	
3 繰延資産				-	
負債合計				857,449	
1 固定負債				532,881	
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債				532,881	
(2) その他の企業債				-	
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金				-	
(4) その他の長期借入金				-	
(5) 引当金				-	
(6) リース債務				-	
2 流動負債				223,502	
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債				171,434	
(2) その他の企業債				-	
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金				-	
(4) その他の長期借入金				-	
(5) 引当金				551	
(6) リース債務				-	
(7) 一時借入金				-	
(8) 未払金及び未払費用				47,517	
(9) 前受金及び前受収益				-	
3 繰延収益				101,066	
(1) 長期前受金				761,353	
(2) 長期前受金収益化累計額()				660,287	
(3) 繰延運営権対価				-	
(4) 繰延運営権対価収益化累計額()				-	
(5) 運営権者更新投資				-	
(6) 運営権者更新投資収益化累計額()				-	
資本合計				850,097	
1 資本金				3,257,574	
2 剰余金				-2,407,477	
(1) 資本金剰余金				14,835	
(2) 利益剰余金				-2,422,312	
負債・資本合計				1,707,546	
不良債務				-	
実質資金不足額				-	
資本不足額()				-	
資本不足額(繰延収益控除後)()				-	
備考					

他会計からの繰入状況(千円)			
区分	基準額	実繰入額	
収益勘定繰入	1,185	610,612	
資本勘定繰入	87,808	1,800	
計	88,993	612,412	

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
令和5年度	-	-
令和4年度	-	-
令和3年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	-
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(%)	-

備考：

・修正医業収益とは、医業収益から
その他医業収益のうちの他会計負担金を
除いたもので、修正医業収支比率とは、
修正医業収益の医業費用に占める割合をいう。

・実質収益とは、医業収益からその他医業収益の
うちの他会計負担金を除いたものと医業外収益から
他会計補助・負担金を除いたものの合計で、
実質収益対経常費用比率とは、実質収益の経常費用に
占める割合をいう。

・「不良債務額」、「不良債務比率」、
「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、
「健全化法上の資金不足額」、
「健全化法上の資金不足比率」、
「地財法上の資金不足額」、
「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で
算出している。

・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の
財政構造の弾力性を判断するための指標で、
人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に
支出される経費(経常的経費)に充当された
一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする
毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、
減収補填債特例分、猶予特例債及び臨時財政対策債
の合計額に占める割合をいう。

損益計算書					(千円・%)
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均	
総収益	633,542				
1 経常収益	633,542				
(1) 医業収益	-				
(うち修正医業収益)	-				
入院収益	-				
外来収益	-				
診療収入計	-				
繰延運営権対価収益	-				
運営権者更新投資収益	-				
その他医業収益	-				
(うち他会計負担金)	-				
(2) 医業外収益	633,542				
(うち国・都道府県補助金)	-				
(うち他会計補助・負担金)	610,612				
(うち長期前受金戻入)	15,803				
(うち資本費繰入収益)	-				
(3) 特別利益	-				
(うち他会計繰入金)	-				
総費用	678,712				
2 経常費用	678,712				
(1) 医業費用	677,114				
職員給与費	6,552	-	58.7	67.7	
材料費	-	-	26.9	18.3	
(うち薬品費)	-	-	14.8	8.6	
(うち薬品費以外の医薬材料費)	-	-	11.7	9.1	
減価償却費	150,448	-	8.5	10.3	
経費	513,692	-	21.5	29.4	
(うち委託料)	9,477	-	11.5	13.6	
研究研修費	-				
資産減耗費	6,422				
(2) 医業外費用	1,598				
(うち支払利息)	1,598	-	0.9	1.1	
(3) 特別損失	-				
損益	経常損益	-45,170			
	純損益	-45,170			
累積欠損金	2,422,312				
経常収支比率	93.3		96.5	95.4	
医業収支比率	-		86.0	79.1	
修正医業収支比率	-		83.2	74.9	
他会計繰入金対経常収益比率	96.4		11.5	17.0	
他会計繰入金対医業収益比率	-		13.7	21.8	
他会計繰入金対総収益比率	96.4		11.5	17.1	
実質収益対経常費用比率	3.4		85.4	79.2	

備考：

「類似平均」については類似区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

備考：
「類似平均」については類似区分（一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中）に基づき算出している。

病院事業決算状況(令和5年度)				都道府県名	
				千葉県	
市町村・組合名		市川市			
病院名		リハビリテーション病院			
施設及び業務概況等					
法適用区分		特殊診療機能			
病院区分		不採算地区病院			
建物面積	- ㎡	不採算地区中核病院			
診療科数	-	指定病院の状況			
許可公営企業		看護配置			
D P C対象病院	-	経営形態	直営		
		類似区分	100床以上～200床未満		

特殊診療機能欄	ド...人間ドック	透...人工透析	I...ICU・CCU	未...NICU・未熟児室	訓...運動機能訓練室	ガ...ガン(放射線)診療
指定病院の状況欄	救...救急告示病院	臨...臨床研修病院	が...がん診療連携拠点病院	感...感染症指定医療機関	へ...へき地医療拠点病院	災...災害拠点病院
	地...地域医療支援病院	特...特定機能病院	輪...病院群輪番制病院			

病床利用率・平均在院日数					(%・日)
区分	病床数	令和5年度	令和4年度	令和3年度	
一般	-	-	-	-	
療養	-	-	-	-	
結核	-	-	-	-	
精神	-	-	-	-	
感染症	-	-	-	-	
計	-	-	-	-	
平均在院日数(一般病床のみ)		-	-	-	

貸借対照表				(千円)
区分			決算額	
資産合計			-	
1	固定	資産	-	
	(1)	有形固定資産	-	
	(2)	無形固定資産	-	
	(3)	投資その他の資産	-	
2	流動	資産	-	
	(1)	現金及び預金	-	
	(2)	未収金及び未収収益	-	
	(3)	貸倒引当金()	-	
	(4)	貯蔵品	-	
3	繰延	資産	-	
負債合計			-	
1	固定	負債	-	
	(1)	建設改良費等の財源に充てるための企業債	-	
	(2)	その他の企業債	-	
	(3)	建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-	
	(4)	その他の長期借入金	-	
	(5)	引当金	-	
	(6)	リース債務	-	
2	流動	負債	-	
	(1)	建設改良費等の財源に充てるための企業債	-	
	(2)	その他の企業債	-	
	(3)	建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-	
	(4)	その他の長期借入金	-	
	(5)	引当金	-	
	(6)	リース債務	-	
	(7)	一時借入金	-	
	(8)	未払金及び未払費用	-	
	(9)	前受金及び前受収益	-	
3	繰延	収益	-	
	(1)	長期前受金	-	
	(2)	長期前受金収益化累計額()	-	
	(3)	繰延運営権対価	-	
	(4)	繰延運営権対価収益化累計額()	-	
	(5)	運営権者更新投資	-	
	(6)	運営権者更新投資収益化累計額()	-	
資本合計			-	
1	資	本金	-	
2	剰	余金	-	
	(1)	資本剰余金	-	
	(2)	利益剰余金	-	
負債・資本合計			-	
不良債務			-	
実質資金不足額			-	
資本不足額()			-	
資本不足額(繰延収益控除後)()			-	
備考				

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	12,003	18,004
資本勘定繰入	116,609	174,913
計	128,612	192,917

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
令和5年度	-	-
令和4年度	-	-
令和3年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	-
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(%)	-

備考：

・修正医業収益とは、医業収益から
その他医業収益のうちの他会計負担金を
除いたもので、修正医業収支比率とは、
修正医業収益の医業費用に占める割合をいう。

・実質収益とは、医業収益からその他医業収益の
うちの他会計負担金を除いたものと医業外収益から
他会計補助・負担金を除いたものの合計で、
実質収益対経常費用比率とは、実質収益の経常費用に
占める割合をいう。

・「不良債務額」、「不良債務比率」、
「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、
「健全化法上の資金不足額」、
「健全化法上の資金不足比率」、
「地財法上の資金不足額」、
「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で
算出している。

・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の
財政構造の弾力性を判断するための指標で、
人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に
支出される経費(経常的経費)に充当された
一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする
毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、
減収補填債特例分、猶予特例債及び臨時財政対策債
の合計額に占める割合をいう。

損益計算書					(千円・%)
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均	
総収益	18,004				
1 経常収益	18,004				
(1) 医業収益	-				
(うち修正医業収益)	-				
入院収益	-				
外来収益	-				
診療収入計	-				
繰延運営権対価収益	-				
運営権者更新投資収益	-				
その他医業収益	-				
(うち他会計負担金)	-				
(2) 医業外収益	18,004				
(うち国・都道府県補助金)	-				
(うち他会計補助・負担金)	18,004				
(うち長期前受金戻入)	-				
(うち資本費繰入収益)	-				
(3) 特別利益	-				
(うち他会計繰入金)	-				
総費用	18,004				
2 経常費用	18,004				
(1) 医業費用	-				
職員給与費	-	-	58.7	67.7	
材料費	-	-	26.9	18.3	
(うち薬品費)	-	-	14.8	8.6	
(うち薬品費以外の医薬材料費)	-	-	11.7	9.1	
減価償却費	-	-	8.5	10.3	
経費	-	-	21.5	29.4	
(うち委託料)	-	-	11.5	13.6	
研究研修費	-				
資産減耗費	-				
(2) 医業外費用	18,004				
(うち支払利息)	18,004	-	0.9	1.1	
(3) 特別損失	-				
損益	経常損益	-			
	純損益	-			
累積欠損金	-				
経常収支比率	100.0		96.5	95.4	
医業収支比率	-		86.0	79.1	
修正医業収支比率	-		83.2	74.9	
他会計繰入金対経常収益比率	100.0		11.5	17.0	
他会計繰入金対医業収益比率	-		13.7	21.8	
他会計繰入金対総収益比率	100.0		11.5	17.1	
実質収益対経常費用比率	-		85.4	79.2	

備考：

「類似平均」については類似区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

備考：
「類似平均」については類似区分（一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中）に基づき算出している。

病院事業決算状況(令和5年度)				都道府県名	
				千葉県	
市町村・組合名		船橋市			
病院名		医療センター			
施設及び業務概況等					
法適用区分	条例全部	特殊診療機能	Ⅰ 訓力		
病院区分	一般病院	不採算地区病院	非該当		
建物面積	35,581㎡	不採算地区中核病院	非該当		
診療科数	31	指定病院の状況	救臨が 災地		
許可公営企業		看護配置	7：1		
DPC対象病院	対象	経営形態	直営		
		類似区分	400床以上～500床未満		

病床利用率・平均在院日数					(%・日)
区分	病床数	令和5年度	令和4年度	令和3年度	
一般	449	81.9	76.3	74.5	
療養	-	-	-	-	
結核	-	-	-	-	
精神	-	-	-	-	
感染症	-	-	-	-	
計	449	81.9	76.3	74.5	
平均在院日数(一般病床のみ)		9.7	10.1	9.9	

貸借対照表					(千円)
区分				決算額	
資産合計				30,274,574	
1 固定資産				17,116,037	
(1) 有形固定資産				16,507,992	
(2) 無形固定資産				348,130	
(3) 投資その他の資産				259,915	
2 流動資産				13,158,537	
(1) 現金及び預金				10,229,341	
(2) 未収金及び未収収益				2,874,807	
(3) 貸倒引当金()				5,870	
(4) 貯蔵品				60,259	
3 繰延資産				-	
負債合計				15,230,183	
1 固定負債				10,825,948	
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債				8,625,680	
(2) その他の企業債				-	
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金				-	
(4) その他の長期借入金				-	
(5) 引当金				2,200,268	
(6) リース債務				-	
2 流動負債				3,362,409	
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債				551,184	
(2) その他の企業債				-	
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金				-	
(4) その他の長期借入金				-	
(5) 引当金				576,293	
(6) リース債務				-	
(7) 一時借入金				-	
(8) 未払金及び未払費用				2,147,499	
(9) 前受金及び前受収益				-	
3 繰延収益				1,041,826	
(1) 長期前受金				6,879,411	
(2) 長期前受金収益化累計額()				5,837,585	
(3) 繰延運営権対価				-	
(4) 繰延運営権対価収益化累計額()				-	
(5) 運営権者更新投資				-	
(6) 運営権者更新投資収益化累計額()				-	
資本合計				15,044,391	
1 資本金				7,107,417	
2 剰余金				7,936,974	
(1) 資本金剰余金				705,672	
(2) 利益剰余金				7,231,302	
負債・資本合計				30,274,574	
不良債務				-	
実質資金不足額				-	
資本不足額()				-	
資本不足額(繰延収益控除後)()				-	
備考					

損益計算書					(千円・%)
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均	
総収益	20,089,928				
1 経常収益	20,000,434				
(1) 医業収益	18,437,249				
(うち修正医業収益)	17,507,473				
入院収益	12,217,036				
外来収益	5,166,696				
診療収入計	17,383,732				
繰延運営権対価収益	-				
運営権者更新投資収益	-				
その他医業収益	1,053,517				
(うち他会計負担金)	929,776				
(2) 医業外収益	1,563,185				
(うち国・都道府県補助金)	363,531				
(うち他会計補助・負担金)	770,224				
(うち長期前受金戻入)	275,226				
(うち資本費繰入収益)	-				
(3) 特別利益	89,494				
(うち他会計繰入金)	-				
総費用	20,075,552				
2 経常費用	19,956,630				
(1) 医業費用	19,049,227				
職員給与費	9,767,396	53.0	58.7	55.7	
材料費	5,375,604	29.2	26.9	28.9	
(うち薬品費)	2,558,539	13.9	14.8	15.8	
(うち薬品費以外の医薬材料費)	2,807,666	15.2	11.7	12.7	
減価償却費	1,188,508	6.4	8.5	7.9	
経費	2,635,797	14.3	21.5	18.1	
(うち委託料)	1,524,337	8.3	11.5	10.0	
研究研修費	64,361				
資産減耗費	17,561				
(2) 医業外費用	907,403				
(うち支払利息)	55,188	0.3	0.9	0.9	
(3) 特別損失	118,922				
損益	経常損益	43,804			
	純損益	14,376			
累積欠損金	-				
経常収支比率	100.2		96.5	97.5	
医業収支比率	96.8		86.0	90.0	
修正医業収支比率	91.9		83.2	87.2	
他会計繰入金対経常収益比率	8.5		11.5	9.6	
他会計繰入金対医業収益比率	9.2		13.7	11.0	
他会計繰入金対総収益比率	8.5		11.5	9.7	
実質収益対経常費用比率	91.7		85.4	88.1	

貸借対照表					(千円)
区分				決算額	
資産合計				30,274,574	
1 固定資産				17,116,037	
(1) 有形固定資産				16,507,992	
(2) 無形固定資産				348,130	
(3) 投資その他の資産				259,915	
2 流動資産				13,158,537	
(1) 現金及び預金				10,229,341	
(2) 未収金及び未収収益				2,874,807	
(3) 貸倒引当金()				5,870	
(4) 貯蔵品				60,259	
3 繰延資産				-	
負債合計				15,230,183	
1 固定負債				10,825,948	
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債				8,625,680	
(2) その他の企業債				-	
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金				-	
(4) その他の長期借入金				-	
(5) 引当金				2,200,268	
(6) リース債務				-	
(7) 一時借入金				-	
(8) 未払金及び未払費用				2,147,499	
(9) 前受金及び前受収益				-	
3 繰延収益				1,041,826	
(1) 長期前受金				6,879,411	
(2) 長期前受金収益化累計額()				5,837,585	
(3) 繰延運営権対価				-	
(4) 繰延運営権対価収益化累計額()				-	
(5) 運営権者更新投資				-	
(6) 運営権者更新投資収益化累計額()				-	
資本合計				15,044,391	
1 資本金				7,107,417	
2 剰余金				7,936,974	
(1) 資本金剰余金				705,672	
(2) 利益剰余金				7,231,302	
負債・資本合計				30,274,574	
不良債務				-	
実質資金不足額				-	
資本不足額()				-	
資本不足額(繰延収益控除後)()				-	
備考					

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	1,764,986	1,700,000
資本勘定繰入	751,605	300,000
計	2,516,591	2,000,000

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
令和5年度	-	-
令和4年度	-	-
令和3年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	-
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(%)	-

備考：

・修正医業収益とは、医業収益から
その他医業収益のうちの他会計負担金を
除いたもので、修正医業収支比率とは、
修正医業収益の医業費用に占める割合をいう。

・実質収益とは、医業収益からその他医業収益の
うちの他会計負担金を除いたものと医業外収益から
他会計補助・負担金を除いたものの合計で、
実質収益対経常費用比率とは、実質収益の経常費用に
占める割合をいう。

・「不良債務額」、「不良債務比率」、
「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、
「健全化法上の資金不足額」、
「健全化法上の資金不足比率」、
「地財法上の資金不足額」、
「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で
算出している。

・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の
財政構造の弾力性を判断するための指標で、
人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に
支出される経費(経常的経費)に充当された
一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする
毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、
減収補填債特例分、猶予特例債及び臨時財政対策債
の合計額に占める割合をいう。

備考：
「類似平均」については類似区分（一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中）に基づき算出している。

病院事業決算状況(令和5年度)				都道府県名	
				千葉県	
市町村・組合名		松戸市			
病院名		松戸市立総合医療センター			
施設及び業務概況等					
法適用区分	条例全部	特殊診療機能	Ⅰ未訓ガ		
病院区分	一般病院	不採算地区病院	非該当		
建物面積	47,021㎡	不採算地区中核病院	非該当		
診療科数	37	指定病院の状況	救臨が感災地		
許可公営企業		看護配置	7：1		
DPC対象病院	対象	経営形態	直営		
		類似区分	500床以上		

病床利用率・平均在院日数					(%・日)
区分	病床数	令和5年度	令和4年度	令和3年度	
一般	592	76.4	70.8	69.0	
療養	-	-	-	-	
結核	-	-	-	-	
精神	-	-	-	-	
感染症	8	53.9	55.7	54.0	
計	600	76.1	70.6	68.8	
平均在院日数(一般病床のみ)		11.4	11.9	11.5	

貸借対照表					(千円)
区分				決算額	
資産合計				40,741,927	
1 固定資産				29,425,963	
(1) 有形固定資産				27,865,228	
(2) 無形固定資産				44,371	
(3) 投資その他の資産				1,516,364	
2 流動資産				11,315,964	
(1) 現金及び預金				7,742,507	
(2) 未収金及び未収収益				3,530,267	
(3) 貸倒引当金()				17,925	
(4) 貯蔵品				60,715	
3 繰延資産				-	
負債合計				30,765,154	
1 固定負債				23,950,384	
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債				18,560,051	
(2) その他の企業債				57,956	
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金				-	
(4) その他の長期借入金				-	
(5) 引当金				3,099,083	
(6) リース債務				2,233,294	
2 流動負債				4,346,538	
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債				1,184,404	
(2) その他の企業債				9,599	
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金				-	
(4) その他の長期借入金				-	
(5) 引当金				759,767	
(6) リース債務				459,468	
(7) 一時借入金				-	
(8) 未払金及び未払費用				1,804,292	
(9) 前受金及び前受収益				-	
3 繰延収益				2,468,232	
(1) 長期前受金				3,957,489	
(2) 長期前受金収益化累計額()				1,489,257	
(3) 繰延運営権対価				-	
(4) 繰延運営権対価収益化累計額()				-	
(5) 運営権者更新投資				-	
(6) 運営権者更新投資収益化累計額()				-	
資本合計				9,976,773	
1 資本金				24,341,873	
2 剰余金				-14,365,100	
(1) 資本剰余金				370,134	
(2) 利益剰余金				-14,735,234	
負債・資本合計				40,741,927	
不良債務				-	
実質資金不足額				-	
資本不足額()				-	
資本不足額(繰延収益控除後)()				-	
備考					
当該貸借対照表の数値は、事業単位(当該団体は1事業に経営している病院が2以上ある)の決算額である。					

設立団体の状況		
人口(人)	498,232	
決算規模(千円)	185,310,752	
標準財政規模(千円)	95,295,431	
財政力指数	0.84	
経常収支比率(%)	93.6	
健全化判断比率	実質赤字比率(%)	-
	連結実質赤字比率(%)	-
	実質公債費比率(%)	2.0
	将来負担比率(%)	13.2

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	956,419	1,086,741
資本勘定繰入	529,622	550,339
計	1,486,041	1,637,080

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
令和5年度	-	-
令和4年度	-	-
令和3年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	74.7
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(%)	-

備考：

・修正医業収益とは、医業収益から
その他医業収益のうちの他会計負担金を
除いたもので、修正医業収支比率とは、
修正医業収益の医業費用に占める割合をいう。

・実質収益とは、医業収益からその他医業収益の
うちの他会計負担金を除いたものと医業外収益から
他会計補助・負担金を除いたものの合計で、
実質収益対経常費用比率とは、実質収益の経常費用に
占める割合をいう。

・「不良債務額」、「不良債務比率」、
「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、
「健全化法上の資金不足額」、
「健全化法上の資金不足比率」、
「地財法上の資金不足額」、
「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で
算出している。

・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の
財政構造の弾力性を判断するための指標で、
人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に
支出される経費(経常的経費)に充当された
一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする
毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、
減収補填債特例分、猶予特例債及び臨時財政対策債
の合計額に占める割合をいう。

特殊診療機能欄	ド…人間ドック	透…人工透析	Ⅰ…ICU・CCU	末…NICU・未熟児室	訓…運動機能訓練室	ガ…ガン(放射線)診療
指定病院の状況欄	救…救急告示病院	臨…臨床研修病院	が…がん診療連携拠点病院	感…感染症指定医療機関	へ…へき地医療拠点病院	災…災害拠点病院
	地…地域医療支援病院	特…特定機能病院	輪…病院群輪番制病院			

病院事業決算状況(令和5年度)				都道府県名	
				千葉県	
市町村・組合名		松戸市			
病院名		福祉医療センター東松戸病院			
施設及び業務概況等					
法適用区分	条例全部	特殊診療機能	ド訓		
病院区分	一般病院	不採算地区病院	非該当		
建物面積	13,063㎡	不採算地区中核病院	非該当		
診療科数	11	指定病院の状況			
許可公営企業		看護配置	15:1		
DPC対象病院	-	経営形態	直営		
		類似区分	100床以上～200床未満		

特殊診療機能欄	ド…人間ドック	透…人工透析	I…ICU・CCU	未…NICU・未熟児室	訓…運動機能訓練室	ガ…ガン(放射線)診療
指定病院の状況欄	救…救急告示病院	臨…臨床研修病院	が…がん診療連携拠点病院	感…感染症指定医療機関	へ…へき地医療拠点病院	災…災害拠点病院
	地…地域医療支援病院	特…特定機能病院	輪…病院群輪番制病院			

病床利用率・平均在院日数					(%・日)
区分	病床数	令和5年度	令和4年度	令和3年度	
一般	181	21.9	41.7	50.7	
療養	-	-	-	-	
結核	-	-	-	-	
精神	-	-	-	-	
感染症	-	-	-	-	
計	181	21.9	41.7	50.7	
平均在院日数(一般病床のみ)		44.9	52.3	49.9	

貸借対照表					(千円)
区分				決算額	
資産合計				40,741,927	
1 固定資産				29,425,963	
(1) 有形固定資産				27,865,228	
(2) 無形固定資産				44,371	
(3) 投資その他の資産				1,516,364	
2 流動資産				11,315,964	
(1) 現金及び預金				7,742,507	
(2) 未収金及び未収収益				3,530,267	
(3) 貸倒引当金()				17,925	
(4) 貯蔵品				60,715	
3 繰延資産				-	
負債合計				30,765,154	
1 固定負債				23,950,384	
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債				18,560,051	
(2) その他の企業債				57,956	
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金				-	
(4) その他の長期借入金				-	
(5) 引当金				3,099,083	
(6) リース債務				2,233,294	
2 流動負債				4,346,538	
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債				1,184,404	
(2) その他の企業債				9,599	
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金				-	
(4) その他の長期借入金				-	
(5) 引当金				759,767	
(6) リース債務				459,468	
(7) 一時借入金				-	
(8) 未払金及び未払費用				1,804,292	
(9) 前受金及び前受収益				-	
3 繰延収益				2,468,232	
(1) 長期前受金				3,957,489	
(2) 長期前受金収益化累計額()				1,489,257	
(3) 繰延運営権対価				-	
(4) 繰延運営権対価収益化累計額()				-	
(5) 運営権者更新投資				-	
(6) 運営権者更新投資収益化累計額()				-	
資本合計				9,976,773	
1 資本金				24,341,873	
2 剰余金				-14,365,100	
(1) 資本剰余金				370,134	
(2) 利益剰余金				-14,735,234	
負債・資本合計				40,741,927	
不良債務				-	
実質資金不足額				-	
資本不足額()				-	
資本不足額(繰延収益控除後)()				-	
備考					
当該貸借対照表の数値は、事業単位(当該団体は1事業に経営している病院が2以上ある)の決算額である。					

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	196,116	1,117,619
資本勘定繰入	15,746	15,746
計	211,862	1,133,365

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
令和5年度	-	-
令和4年度	-	-
令和3年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	74.7
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(%)	-

備考:

- 修正医業収益とは、医業収益から
その他医業収益のうちの他会計負担金を
除いたもので、修正医業収支比率とは、
修正医業収益の医業費用に占める割合をいう。
- 実質収益とは、医業収益からその他医業収益の
うちの他会計負担金を除いたものと医業外収益から
他会計補助・負担金を除いたものの合計で、
実質収益対経常費用比率とは、実質収益の経常費用に
占める割合をいう。
- 「不良債務額」、「不良債務比率」、
「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、
「健全化法上の資金不足額」、
「健全化法上の資金不足比率」、
「地財法上の資金不足額」、
「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で
算出している。
- 設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の
財政構造の弾力性を判断するための指標で、
人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に
支出される経費(経常的経費)に充当された
一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする
毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、
減収補填債特例分、猶予特例債及び臨時財政対策債
の合計額に占める割合をいう。

損益計算書					(千円・%)
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均	
総収益	1,831,597				
1 経常収益	1,831,597				
(1) 医業収益	591,506				
(うち修正医業収益)	560,043				
入院収益	421,285				
外来収益	103,770				
診療収入計	525,055				
繰延運営権対価収益	-				
運営権者更新投資収益	-				
その他医業収益	66,451				
(うち他会計負担金)	31,463				
(2) 医業外収益	1,240,091				
(うち国・都道府県補助金)	10,300				
(うち他会計補助・負担金)	1,086,156				
(うち長期前受金戻入)	9,207				
(うち資本費繰入収益)	-				
(3) 特別利益	-				
(うち他会計繰入金)	-				
総費用	1,889,048				
2 経常費用	1,889,048				
(1) 医業費用	1,590,675				
職員給与費	1,074,290	181.6	58.7	67.7	
材料費	38,103	6.4	26.9	18.3	
(うち薬品費)	24,911	4.2	14.8	8.6	
(うち薬品費以外の医薬材料費)	13,192	2.2	11.7	9.1	
減価償却費	60,384	10.2	8.5	10.3	
経費	416,722	70.5	21.5	29.4	
(うち委託料)	241,082	40.8	11.5	13.6	
研究研修費	735				
資産減耗費	441				
(2) 医業外費用	298,373				
(うち支払利息)	434	0.1	0.9	1.1	
(3) 特別損失	-				
損益	経常損益	-57,451			
	純損益	-57,451			
累積欠損金	1,281,041				
経常収支比率	97.0		96.5	95.4	
医業収支比率	37.2		86.0	79.1	
修正医業収支比率	35.2		83.2	74.9	
他会計繰入金対経常収益比率	61.0		11.5	17.0	
他会計繰入金対医業収益比率	188.9		13.7	21.8	
他会計繰入金対総収益比率	61.0		11.5	17.1	
実質収益対経常費用比率	37.8		85.4	79.2	

備考:

「類似平均」については類似区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

病院事業決算状況(令和5年度)				都道府県名	
				千葉県	
市町村・組合名		旭市			
病院名		総合病院国保旭中央病院			
施設及び業務概況等					
法適用区分		特殊診療機能			
病院区分		不採算地区病院			
建物面積	- ㎡	不採算地区中核病院			
診療科数	-	指定病院の状況			
許可公営企業		看護配置			
D P C 対象病院	-	経営形態	直営		
		類似区分	500床以上		

特殊診療機能欄					ド...人間ドック	透...人工透析	I...ICU・CCU	未...NICU・未熟児室	訓...運動機能訓練室	ガ...ガン（放射線）診療
指定病院の状況欄					救...救急告示病院	臨...臨床研修病院	が...がん診療連携拠点病院	感...感染症指定医療機関	へ...へき地医療拠点病院	災...災害拠点病院
					地...地域医療支援病院	特...特定機能病院	輪...病院群輪番制病院			

病床利用率・平均在院日数（％・日）				
区分	病床数	令和5年度	令和4年度	令和3年度
一般	-	-	-	-
療養	-	-	-	-
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	-	-	-	-
計	-	-	-	-
平均在院日数（一般病床のみ）		-	-	-

貸借対照表（千円）				
区分		決算額		
資産合計		-		
1 固定資産		-		
（1）有形固定資産		-		
（2）無形固定資産		-		
（3）投資その他の資産		-		
2 流動資産		-		
（1）現金及び預金		-		
（2）未収金及び未収収益		-		
（3）貸倒引当金（ ）		-		
（4）貯蔵品		-		
3 繰延資産		-		
負債合計		-		
1 固定負債		-		
（1）建設改良費等の財源に充てるための企業債		-		
（2）その他の企業債		-		
（3）建設改良費等の財源に充てるための長期借入金		-		
（4）その他の長期借入金		-		
（5）引当金		-		
（6）リース債務		-		
2 流動負債		-		
（1）建設改良費等の財源に充てるための企業債		-		
（2）その他の企業債		-		
（3）建設改良費等の財源に充てるための長期借入金		-		
（4）その他の長期借入金		-		
（5）引当金		-		
（6）リース債務		-		
3 繰延収益		-		
（1）長期前受金		-		
（2）長期前受金収益化累計額（ ）		-		
（3）繰延運営権対価		-		
（4）繰延運営権対価収益化累計額（ ）		-		
（5）運営権者更新投資		-		
（6）運営権者更新投資収益化累計額（ ）		-		
資本合計		-		
1 資本金		-		
2 剰余金		-		
（1）資本剰余金		-		
（2）利益剰余金		-		
負債・資本合計		-		
不良債務		-		
実質資金不足額		-		
資本不足額（ ）		-		
資本不足額（繰延収益控除後）（ ）		-		
備考				

設立団体の状況		
人口（人）	63,745	
決算規模（千円）	32,691,516	
標準財政規模（千円）	18,270,075	
財政力指数	0.49	
経常収支比率（％）	94.5	
健全化判断比率	実質赤字比率（％）	-
	連結実質赤字比率（％）	-
	実質公債費比率（％）	9.9
	将来負担比率（％）	-

他会計からの繰入状況（千円）		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	135,425	270,850
資本勘定繰入	613,925	1,227,850
計	749,350	1,498,700

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額（千円）	不良債務比率（％）
令和5年度	-	-
令和4年度	-	-
令和3年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率（％）	-
健全化法上の資金不足額（千円）	-
健全化法上の資金不足比率（％）	-
地財法上の資金不足額（千円）	-
地財法上の資金不足比率（％）	-

備考：

・修正医業収益とは、医業収益から
その他医業収益のうちの他会計負担金を
除いたもので、修正医業収支比率とは、
修正医業収益の医業費用に占める割合をいう。

・実質収益とは、医業収益からその他医業収益の
うちの他会計負担金を除いたものと医業外収益から
他会計補助・負担金を除いたものの合計で、
実質収益対経常費用比率とは、実質収益の経常費用に
占める割合をいう。

・「不良債務額」、「不良債務比率」、
「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、
「健全化法上の資金不足額」、
「健全化法上の資金不足比率」、
「地財法上の資金不足額」、
「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で
算出している。

・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の
財政構造の弾力性を判断するための指標で、
人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に
支出される経費(経常的経費)に充当された
一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする
毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、
減収補填債特例分、猶予特例債及び臨時財政対策債
の合計額に占める割合をいう。

損益計算書（千円・％）				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	270,850			
1 経常収益	270,850			
（1）医業収益	-			
（うち修正医業収益）	-			
入院収益	-			
外来収益	-			
診療収入計	-			
繰延運営権対価収益	-			
運営権者更新投資収益	-			
その他医業収益	-			
（うち他会計負担金）	-			
（2）医業外収益	270,850			
（うち国・都道府県補助金）	-			
（うち他会計補助・負担金）	270,850			
（うち長期前受金戻入）	-			
（うち資本費繰入収益）	-			
（3）特別利益	-			
（うち他会計繰入金）	-			
総費用	270,850			
2 経常費用	270,850			
（1）医業費用	-			
職員給与費	-	-	58.7	51.4
材料費	-	-	26.9	32.6
（うち薬品費）	-	-	14.8	18.5
（うち薬品費以外の医薬材料費）	-	-	11.7	13.9
減価償却費	-	-	8.5	7.4
経費	-	-	21.5	16.9
（うち委託料）	-	-	11.5	10.0
研究研修費	-			
資産減耗費	-			
（2）医業外費用	270,850			
（うち支払利息）	270,850	-	0.9	0.8
（3）特別損失	-			
損益	経常損益	-		
	純損益	-		
累積欠損金	-			
経常収支比率	100.0		96.5	97.6
医業収支比率	-		86.0	91.7
修正医業収支比率	-		83.2	89.8
他会計繰入金対経常収益比率	100.0		11.5	7.2
他会計繰入金対医業収益比率	-		13.7	8.1
他会計繰入金対総収益比率	100.0		11.5	7.2
実質収益対経常費用比率	-		85.4	90.5

備考：

「類似平均」については類似区分（一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中）に基づき算出している。

病院事業決算状況(令和5年度)				都道府県名	
				千葉県	
市町村・組合名		柏市			
病院名		柏病院			
施設及び業務概況等					
法適用区分	当然財務	特殊診療機能	ド訓		
病院区分	一般病院	不採算地区病院	非該当		
建物面積	12,250㎡	不採算地区中核病院	非該当		
診療科数	16	指定病院の状況	救臨輪		
許可公営企業		看護配置	10:1		
DPC対象病院	-	経営形態	指定管理者(利用料金制)		
		類似区分	200床以上～300床未満		

特殊診療機能欄	ド…人間ドック	透…人工透析	I…ICU・CCU	未…NICU・未熟児室	訓…運動機能訓練室	ガ…ガン(放射線)診療
指定病院の状況欄	救…救急告示病院	臨…臨床研修病院	が…がん診療連携拠点病院	感…感染症指定医療機関	へ…へき地医療拠点病院	災…災害拠点病院
	地…地域医療支援病院	特…特定機能病院	輪…病院群輪番制病院			

病床利用率・平均在院日数					(%・日)
区分	病床数	令和5年度	令和4年度	令和3年度	
一般	200	58.2	50.9	51.0	
療養	-	-	-	-	
結核	-	-	-	-	
精神	-	-	-	-	
感染症	-	-	-	-	
計	200	58.2	50.9	51.0	
平均在院日数(一般病床のみ)		16.6	14.8	13.8	

貸借対照表					(千円)
区分				決算額	
資産合計				5,191,991	
1 固定資産				2,744,229	
(1) 有形固定資産				2,744,229	
(2) 無形固定資産				-	
(3) 投資その他の資産				-	
2 流動資産				2,447,762	
(1) 現金及び預金				2,185,109	
(2) 未収金及び未収収益				262,653	
(3) 貸倒引当金()				-	
(4) 貯蔵品				-	
3 繰延資産				-	
負債合計				549,888	
1 固定負債				250,948	
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債				231,409	
(2) その他の企業債				-	
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金				-	
(4) その他の長期借入金				-	
(5) 引当金				19,539	
(6) リース債務				-	
2 流動負債				203,944	
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債				30,909	
(2) その他の企業債				-	
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金				-	
(4) その他の長期借入金				-	
(5) 引当金				1,726	
(6) リース債務				-	
(7) 一時借入金				-	
(8) 未払金及び未払費用				171,109	
(9) 前受金及び前受収益				-	
3 繰延収益				94,996	
(1) 長期前受金				373,504	
(2) 長期前受金収益化累計額()				278,508	
(3) 繰延運営権対価				-	
(4) 繰延運営権対価収益化累計額()				-	
(5) 運営権者更新投資				-	
(6) 運営権者更新投資収益化累計額()				-	
資本合計				4,642,103	
1 資本金				4,514,621	
2 剰余金				127,482	
(1) 資本剰余金				127,482	
(2) 利益剰余金				-	
負債・資本合計				5,191,991	
不良債務				-	
実質資金不足額				-	
資本不足額()				-	
資本不足額(繰延収益控除後)()				-	
備考					

他会計からの繰入状況(千円)			
区分	基準額	実繰入額	
収益勘定繰入	109,308	198,696	
資本勘定繰入	20,209	20,209	
計	129,517	218,905	

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
令和5年度	-	-
令和4年度	-	-
令和3年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	-
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(%)	-

備考：

・修正医業収益とは、医業収益から
その他医業収益のうちの他会計負担金を
除いたもので、修正医業収支比率とは、
修正医業収益の医業費用に占める割合をいう。

・実質収益とは、医業収益からその他医業収益の
うちの他会計負担金を除いたものと医業外収益から
他会計補助・負担金を除いたものの合計で、
実質収益対経常費用比率とは、実質収益の経常費用に
占める割合をいう。

・「不良債務額」、「不良債務比率」、
「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、
「健全化法上の資金不足額」、
「健全化法上の資金不足比率」、
「地財法上の資金不足額」、
「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で
算出している。

・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の
財政構造の弾力性を判断するための指標で、
人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に
支出される経費(経常的経費)に充当された
一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする
毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、
減収補填債特例分、猶予特例債及び臨時財政対策債
の合計額に占める割合をいう。

備考：
「類似平均」については類似区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

備考：
「類似平均」については類似区分（一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中）に基づき算出している。

病院事業決算状況(令和5年度)				都道府県名	
				千葉県	
市町村・組合名		鴨川市			
病院名		国保病院			
施設及び業務概況等					
法適用区分	当然財務	特殊診療機能	ド訓		
病院区分	一般病院	不採算地区病院	第2種該当		
建物面積	5,112㎡	不採算地区中核病院			
診療科数	14	指定病院の状況	救輪		
許可公営企業		看護配置	13：1		
DPC対象病院	-	経営形態	直営		
		類似区分	50床以上～100床未満		

特殊診療機能欄	ド…人間ドック	透…人工透析	I…ICU・CCU	未…NICU・未熟児室	訓…運動機能訓練室	ガ…ガン(放射線)診療
指定病院の状況欄	救…救急告示病院	臨…臨床研修病院	が…がん診療連携拠点病院	感…感染症指定医療機関	へ…へき地医療拠点病院	災…災害拠点病院
	地…地域医療支援病院	特…特定機能病院	輪…病院群輪番制病院			

病床利用率・平均在院日数					(%・日)
区分	病床数	令和5年度	令和4年度	令和3年度	
一般	60	81.5	81.6	61.4	
療養	10	42.2	89.9	82.4	
結核	-	-	-	-	
精神	-	-	-	-	
感染症	-	-	-	-	
計	70	73.6	83.8	66.8	
平均在院日数(一般病床のみ)		28.6	26.7	30.3	

貸借対照表					(千円)
区分				決算額	
資産合計				3,466,448	
1 固定資産				2,667,619	
(1) 有形固定資産				2,488,149	
(2) 無形固定資産				-	
(3) 投資その他の資産				179,470	
2 流動資産				798,829	
(1) 現金及び預金				597,327	
(2) 未収金及び未収収益				197,405	
(3) 貸倒引当金()				336	
(4) 貯蔵品				4,433	
3 繰延資産				-	
負債合計				2,294,053	
1 固定負債				1,822,290	
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債				1,739,721	
(2) その他の企業債				-	
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金				-	
(4) その他の長期借入金				-	
(5) 引当金				38,598	
(6) リース債務				43,971	
2 流動負債				197,990	
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債				76,642	
(2) その他の企業債				-	
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金				-	
(4) その他の長期借入金				-	
(5) 引当金				38,817	
(6) リース債務				29,962	
(7) 一時借入金				-	
(8) 未払金及び未払費用				52,569	
(9) 前受金及び前受収益				-	
3 繰延収益				273,773	
(1) 長期前受金				413,817	
(2) 長期前受金収益化累計額()				140,044	
(3) 繰延運営権対価				-	
(4) 繰延運営権対価収益化累計額()				-	
(5) 運営権者更新投資				-	
(6) 運営権者更新投資収益化累計額()				-	
資本合計				1,172,395	
1 資本金				1,096,700	
2 剰余金				75,695	
(1) 資本剰余金				25,120	
(2) 利益剰余金				50,575	
負債・資本合計				3,466,448	
不良債務				-	
実質資金不足額				-	
資本不足額()				-	
資本不足額(繰延収益控除後)()				-	
備考					

損益計算書					(千円・%)
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均	
総収益	1,324,616				
1 経常収益	1,324,616				
(1) 医業収益	1,168,714				
(うち修正医業収益)	1,132,420				
入院収益	632,144				
外来収益	345,250				
診療収入計	977,394				
繰延運営権対価収益	-				
運営権者更新投資収益	-				
その他医業収益	191,320				
(うち他会計負担金)	36,294				
(2) 医業外収益	155,902				
(うち国・都道府県補助金)	20,900				
(うち他会計補助・負担金)	106,527				
(うち長期前受金戻入)	15,544				
(うち資本費繰入収益)	-				
(3) 特別利益	-				
(うち他会計繰入金)	-				
総費用	1,332,319				
2 経常費用	1,332,319				
(1) 医業費用	1,267,825				
職員給与費	809,664	69.3	58.7	78.7	
材料費	90,262	7.7	26.9	14.5	
(うち薬品費)	29,586	2.5	14.8	7.7	
(うち薬品費以外の医薬材料費)	56,501	4.8	11.7	6.1	
減価償却費	164,521	14.1	8.5	11.8	
経費	198,252	17.0	21.5	32.3	
(うち委託料)	108,291	9.3	11.5	15.3	
研究研修費	4,274				
資産減耗費	852				
(2) 医業外費用	64,494				
(うち支払利息)	7,590	0.6	0.9	1.1	
(3) 特別損失	-				
損益	経常損益	-7,703			
	純損益	-7,703			
累積欠損金		-			
経常収支比率	99.4		96.5	96.4	
医業収支比率	92.2		86.0	72.4	
修正医業収支比率	89.3		83.2	68.2	
他会計繰入金対経常収益比率	10.8		11.5	24.2	
他会計繰入金対医業収益比率	12.2		13.7	34.4	
他会計繰入金対総収益比率	10.8		11.5	24.2	
実質収益対経常費用比率	88.7		85.4	73.0	

備考：					
「類似平均」については類似区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。					

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	147,385	142,821
資本勘定繰入	40,367	35,669
計	187,752	178,490

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
令和5年度	-	-
令和4年度	-	-
令和3年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	-
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(%)	-

備考：

・修正医業収益とは、医業収益から
その他医業収益のうちの他会計負担金を
除いたもので、修正医業収支比率とは、
修正医業収益の医業費用に占める割合をいう。

・実質収益とは、医業収益からその他医業収益の
うちの他会計負担金を除いたものと医業外収益から
他会計補助・負担金を除いたものの合計で、
実質収益対経常費用比率とは、実質収益の経常費用に
占める割合をいう。

・「不良債務額」、「不良債務比率」、
「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、
「健全化法上の資金不足額」、
「健全化法上の資金不足比率」、
「地財法上の資金不足額」、
「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で
算出している。

・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の
財政構造の弾力性を判断するための指標で、
人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に
支出される経費(経常的経費)に充当された
一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする
毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、
減収補填債特例分、猶予特例債及び臨時財政対策債
の合計額に占める割合をいう。

備考：
「類似平均」については類似区分（一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中）に基づき算出している。

病院事業決算状況(令和5年度)				都道府県名	
				千葉県	
市町村・組合名		南房総市			
病院名		南房総市立富山国保病院			
施設及び業務概況等					
法適用区分	当然財務	特殊診療機能	ド訓		
病院区分	一般病院	不採算地区病院	第2種該当		
建物面積	3,401㎡	不採算地区中核病院			
診療科数	5	指定病院の状況	救感輪		
許可公営企業		看護配置	13：1		
DPC対象病院	-	経営形態	直営		
		類似区分	50床以上～100床未満		

特殊診療機能欄	ド…人間ドック透…人工透析I…ICU・CCU未…NICU・未熟児室訓…運動機能訓練室ガ…ガン(放射線)診療
指定病院の状況欄	救…救急告示病院臨…臨床研修病院が…がん診療連携拠点病院感…感染症指定医療機関へ…へき地医療拠点病院災…災害拠点病院
地…地域医療支援病院	特…特定機能病院輪…病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数(％・日)				
区分	病床数	令和5年度	令和4年度	令和3年度
一般	47	49.9	22.1	22.5
療養	-	-	-	-
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	4	4.0	3.5	4.2
計	51	46.3	20.6	21.0
平均在院日数(一般病床のみ)		21.4	9.3	10.7

貸借対照表(千円)				
区分		決算額		
資産合計		2,678,750		
1 固定資産		609,744		
(1) 有形固定資産		609,744		
(2) 無形固定資産		-		
(3) 投資その他の資産		-		
2 流動資産		2,069,006		
(1) 現金及び預金		1,911,039		
(2) 未収金及び未収収益		155,845		
(3) 貸倒引当金()		-		
(4) 貯蔵品		2,014		
3 繰延資産		-		
負債合計		424,207		
1 固定負債		45,600		
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債		45,600		
(2) その他の企業債		-		
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金		-		
(4) その他の長期借入金		-		
(5) 引当金		-		
(6) リース債務		-		
2 流動負債		97,813		
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債		18,800		
(2) その他の企業債		-		
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金		-		
(4) その他の長期借入金		-		
(5) 引当金		29,946		
(6) リース債務		-		
(7) 一時借入金		-		
(8) 未払金及び未払費用		48,512		
(9) 前受金及び前受収益		-		
3 繰延収益		280,794		
(1) 長期前受金		417,626		
(2) 長期前受金収益化累計額()		136,832		
(3) 繰延運営権対価		-		
(4) 繰延運営権対価収益化累計額()		-		
(5) 運営権者更新投資		-		
(6) 運営権者更新投資収益化累計額()		-		
資本合計		2,254,543		
1 資本金		906,110		
2 剰余金		1,348,433		
(1) 資本剰余金		-		
(2) 利益剰余金		1,348,433		
負債・資本合計		2,678,750		
不良債務		-		
実質資金不足額		-		
資本不足額()		-		
資本不足額(繰延収益控除後)()		-		
備考				

設立団体の状況		
人口(人)	35,831	
決算規模(千円)	26,457,023	
標準財政規模(千円)	14,599,337	
財政力指数	0.31	
経常収支比率(%)	93.4	
健全化判断比率	実質赤字比率(%)	-
	連結実質赤字比率(%)	-
	実質公債費比率(%)	8.9
	将来負担比率(%)	-

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	118,322	118,932
資本勘定繰入	6,560	37,688
計	124,882	156,620

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
令和5年度	-	-
令和4年度	-	-
令和3年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	-
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(%)	-

備考：

・修正医業収益とは、医業収益から
その他医業収益のうちの他会計負担金を
除いたもので、修正医業収支比率とは、
修正医業収益の医業費用に占める割合をいう。

・実質収益とは、医業収益からその他医業収益の
うちの他会計負担金を除いたものと医業外収益から
他会計補助・負担金を除いたものの合計で、
実質収益対経常費用比率とは、実質収益の経常費用に
占める割合をいう。

・「不良債務額」、「不良債務比率」、
「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、
「健全化法上の資金不足額」、
「健全化法上の資金不足比率」、
「地財法上の資金不足額」、
「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で
算出している。

・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の
財政構造の弾力性を判断するための指標で、
人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に
支出される経費(経常的経費)に充当された
一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする
毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、
減収補填債特例分、猶予特例債及び臨時財政対策債
の合計額に占める割合をいう。

備考： 「類似平均」については類似区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

病院事業決算状況(令和5年度)				都道府県名	
				千葉県	
市町村・組合名		匝瑳市			
病院名		国保匝瑳市民病院			
施設及び業務概況等					
法適用区分	条例全部	特殊診療機能	ド I 訓		
病院区分	一般病院	不採算地区病院	第2種該当		
建物面積	8,795 ㎡	不採算地区中核病院			
診療科数	17	指定病院の状況	救 臨 輪		
許可公営企業		看護配置	10：1		
D P C対象病院	-	経営形態	直営		
		類似区分	50床以上～100床未満		

病床利用率・平均在院日数					(%・日)
区分	病床数	令和5年度	令和4年度	令和3年度	
一般	99	55.1	52.5	55.0	
療養	-	-	-	-	
結核	-	-	-	-	
精神	-	-	-	-	
感染症	-	-	-	-	
計	99	55.1	52.5	55.0	
平均在院日数(一般病床のみ)		18.0	17.4	16.1	

貸借対照表					(千円)
区分				決算額	
資産合計				2,148,431	
1 固定資産				1,531,476	
(1) 有形固定資産				1,471,078	
(2) 無形固定資産				40,815	
(3) 投資その他の資産				19,583	
2 流動資産				616,955	
(1) 現金及び預金				288,950	
(2) 未収金及び未収収益				320,853	
(3) 貸倒引当金()				-	
(4) 貯蔵品				7,152	
3 繰延資産				-	
負債合計				1,366,120	
1 固定負債				606,438	
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債				537,289	
(2) その他の企業債				42,306	
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金				-	
(4) その他の長期借入金				-	
(5) 引当金				-	
(6) リース債務				26,843	
2 流動負債				359,253	
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債				141,147	
(2) その他の企業債				3,846	
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金				-	
(4) その他の長期借入金				-	
(5) 引当金				104,767	
(6) リース債務				13,954	
(7) 一時借入金				-	
(8) 未払金及び未払費用				80,779	
(9) 前受金及び前受収益				-	
3 繰延収益				400,429	
(1) 長期前受金				1,486,767	
(2) 長期前受金収益化累計額()				1,086,338	
(3) 繰延運営権対価				-	
(4) 繰延運営権対価収益化累計額()				-	
(5) 運営権者更新投資				-	
(6) 運営権者更新投資収益化累計額()				-	
資本合計				782,311	
1 資本金				3,289,264	
2 剰余金				-2,506,953	
(1) 資本剰余金				112,507	
(2) 利益剰余金				-2,619,460	
負債・資本合計				2,148,431	
不良債務				-	
実質資金不足額				-	
資本不足額()				-	
資本不足額(繰延収益控除後)()				-	
備考					

設立団体の状況		
人口(人)	35,040	
決算規模(千円)	15,685,856	
標準財政規模(千円)	9,888,213	
財政力指数	0.46	
経常収支比率(%)	97.1	
健全化 判断比率	実質赤字比率(%)	-
	連結実質赤字比率(%)	-
	実質公債費比率(%)	7.3
	将来負担比率(%)	5.7

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	475,446	478,987
資本勘定繰入	94,458	120,709
計	569,904	599,696

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
令和5年度	-	-
令和4年度	-	-
令和3年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	174.8
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(%)	-

備考：

・修正医業収益とは、医業収益から
その他医業収益のうちの他会計負担金を
除いたもので、修正医業収支比率とは、
修正医業収益の医業費用に占める割合をいう。

・実質収益とは、医業収益からその他医業収益の
うちの他会計負担金を除いたものと医業外収益から
他会計補助・負担金を除いたものの合計で、
実質収益対経常費用比率とは、実質収益の経常費用に
占める割合をいう。

・「不良債務額」、「不良債務比率」、
「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、
「健全化法上の資金不足額」、
「健全化法上の資金不足比率」、
「地財法上の資金不足額」、
「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で
算出している。

・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の
財政構造の弾力性を判断するための指標で、
人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に
支出される経費(経常的経費)に充当された
一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする
毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、
減収補填債特例分、猶予特例債及び臨時財政対策債
の合計額に占める割合をいう。

特殊診療機能欄	ド...人間ドック	透...人工透析	I...ICU・CCU	未...NICU・未熟児室	訓...運動機能訓練室	ガ...ガン（放射線）診療
指定病院の状況欄	救...救急告示病院	臨...臨床研修病院	が...がん診療連携拠点病院	感...感染症指定医療機関	へ...へき地医療拠点病院	災...災害拠点病院
	地...地域医療支援病院	特...特定機能病院	輪...病院群輪番制病院			

備考：
「類似平均」については類似区分（一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中）に基づき算出している。

病院事業決算状況(令和5年度)				都道府県名	
				千葉県	
市町村・組合名		香取市			
病院名		香取おみがわ医療センター			
施設及び業務概況等					
法適用区分		特殊診療機能			
病院区分		不採算地区病院			
建物面積	- ㎡	不採算地区中核病院			
診療科数	-	指定病院の状況			
許可公営企業		看護配置			
D P C 対象病院	-	経営形態	直営		
		類似区分	100床以上～200床未満		

特殊診療機能欄	ド...人間ドック	透...人工透析	I...ICU・CCU	未...NICU・未熟児室	訓...運動機能訓練室	ガ...ガン(放射線)診療
指定病院の状況欄	救...救急告示病院	臨...臨床研修病院	が...がん診療連携拠点病院	感...感染症指定医療機関	へ...へき地医療拠点病院	災...災害拠点病院
	地...地域医療支援病院	特...特定機能病院	輪...病院群輪番制病院			

病床利用率・平均在院日数					(%・日)
区分	病床数	令和5年度	令和4年度	令和3年度	
一般	-	-	-	72.1	
療養	-	-	-	-	
結核	-	-	-	-	
精神	-	-	-	-	
感染症	-	-	-	-	
計	-	-	-	72.1	
平均在院日数(一般病床のみ)		-	-	9.4	

貸借対照表					(千円)
区分				決算額	
資産合計				-	
1 固定資産				-	
(1) 有形固定資産				-	
(2) 無形固定資産				-	
(3) 投資その他の資産				-	
2 流動資産				-	
(1) 現金及び預金				-	
(2) 未収金及び未収収益				-	
(3) 貸倒引当金()				-	
(4) 貯蔵品				-	
3 繰延資産				-	
負債合計				-	
1 固定負債				-	
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債				-	
(2) その他の企業債				-	
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金				-	
(4) その他の長期借入金				-	
(5) 引当金				-	
(6) リース債務				-	
2 流動負債				-	
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債				-	
(2) その他の企業債				-	
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金				-	
(4) その他の長期借入金				-	
(5) 引当金				-	
(6) リース債務				-	
(7) 一時借入金				-	
(8) 未払金及び未払費用				-	
(9) 前受金及び前受収益				-	
3 繰延収益				-	
(1) 長期前受金				-	
(2) 長期前受金収益化累計額()				-	
(3) 繰延運営権対価				-	
(4) 繰延運営権対価収益化累計額()				-	
(5) 運営権者更新投資				-	
(6) 運営権者更新投資収益化累計額()				-	
資本合計				-	
1 資本金				-	
2 剰余金				-	
(1) 資本金剰余金				-	
(2) 利益剰余金				-	
負債・資本合計				-	
不良債務				-	
実質資金不足額				-	
資本不足額()				-	
資本不足額(繰延収益控除後)()				-	
備考					

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	7,061	14,122
資本勘定繰入	191,413	382,826
計	198,474	396,948

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
令和5年度	-	-
令和4年度	-	-
令和3年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	-
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(%)	-

備考：

- 修正医業収益とは、医業収益から
その他医業収益のうちの他会計負担金を
除いたもので、修正医業収支比率とは、
修正医業収益の医業費用に占める割合をいう。
- 実質収益とは、医業収益からその他医業収益の
うちの他会計負担金を除いたものと医業外収益から
他会計補助・負担金を除いたものの合計で、
実質収益対経常費用比率とは、実質収益の経常費用に
占める割合をいう。
- 「不良債務額」、「不良債務比率」、
「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、
「健全化法上の資金不足額」、
「健全化法上の資金不足比率」、
「地財法上の資金不足額」、
「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で
算出している。
- 設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の
財政構造の弾力性を判断するための指標で、
人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に
支出される経費(経常的経費)に充当された
一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする
毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、
減収補填債特例分、猶予特例債及び臨時財政対策債
の合計額に占める割合をいう。

損益計算書					(千円・%)
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均	
総収益	14,122				
1 経常収益	14,122				
(1) 医業収益	-				
(うち修正医業収益)	-				
入院収益	-				
外来収益	-				
診療収入計	-				
繰延運営権対価収益	-				
運営権者更新投資収益	-				
その他医業収益	-				
(うち他会計負担金)	-				
(2) 医業外収益	14,122				
(うち国・都道府県補助金)	-				
(うち他会計補助・負担金)	14,122				
(うち長期前受金戻入)	-				
(うち資本費繰入収益)	-				
(3) 特別利益	-				
(うち他会計繰入金)	-				
総費用	14,122				
2 経常費用	14,122				
(1) 医業費用	-				
職員給与費	-	-	58.7	67.7	
材料費	-	-	26.9	18.3	
(うち薬品費)	-	-	14.8	8.6	
(うち薬品費以外の医薬材料費)	-	-	11.7	9.1	
減価償却費	-	-	8.5	10.3	
経費	-	-	21.5	29.4	
(うち委託料)	-	-	11.5	13.6	
研究研修費	-				
資産減耗費	-				
(2) 医業外費用	14,122				
(うち支払利息)	14,122	-	0.9	1.1	
(3) 特別損失	-				
損益	経常損益	-			
	純損益	-			
累積欠損金	-				
経常収支比率	100.0		96.5	95.4	
医業収支比率	-		86.0	79.1	
修正医業収支比率	-		83.2	74.9	
他会計繰入金対経常収益比率	100.0		11.5	17.0	
他会計繰入金対医業収益比率	-		13.7	21.8	
他会計繰入金対総収益比率	100.0		11.5	17.1	
実質収益対経常費用比率	-		85.4	79.2	

備考：

「類似平均」については類似区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

病院事業決算状況(令和5年度)				都道府県名	
				千葉県	
市町村・組合名		大網白里市			
病院名		国保大網病院			
施設及び業務概況等					
法適用区分	当然財務	特殊診療機能	ド訓		
病院区分	一般病院	不採算地区病院	第2種該当		
建物面積	5,856㎡	不採算地区中核病院			
診療科数	9	指定病院の状況	救輪		
許可公営企業		看護配置	10：1		
DPC対象病院	-	経営形態	直営		
		類似区分	50床以上～100床未満		

特殊診療機能欄	ド…人間ドック透…人工透析I…ICU・CCU未…NICU・未熟児室訓…運動機能訓練室ガ…ガン(放射線)診療
指定病院の状況欄	救…救急告示病院臨…臨床研修病院が…がん診療連携拠点病院感…感染症指定医療機関へ…へき地医療拠点病院災…災害拠点病院
	地…地域医療支援病院特…特定機能病院輪…病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数(％・日)				
区分	病床数	令和5年度	令和4年度	令和3年度
一般	99	65.3	62.7	70.9
療養	-	-	-	-
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	-	-	-	-
計	99	65.3	62.7	70.9
平均在院日数(一般病床のみ)		14.8	14.5	14.9

貸借対照表(千円)				
区分		決算額		
資産合計		1,780,422		
1 固定資産		1,186,339		
(1) 有形固定資産		1,186,198		
(2) 無形固定資産		141		
(3) 投資その他の資産		-		
2 流動資産		594,083		
(1) 現金及び預金		203,104		
(2) 未収金及び未収収益		377,024		
(3) 貸倒引当金()		-		
(4) 貯蔵品		13,955		
3 繰延資産		-		
負債合計		1,081,560		
1 固定負債		193,577		
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債		189,414		
(2) その他の企業債		-		
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金		-		
(4) その他の長期借入金		-		
(5) 引当金		768		
(6) リース債務		3,395		
2 流動負債		332,926		
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債		145,462		
(2) その他の企業債		-		
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金		-		
(4) その他の長期借入金		-		
(5) 引当金		66,112		
(6) リース債務		3,395		
(7) 一時借入金		-		
(8) 未払金及び未払費用		117,457		
(9) 前受金及び前受収益		-		
3 繰延収益		555,057		
(1) 長期前受金		1,240,685		
(2) 長期前受金収益化累計額()		685,628		
(3) 繰延運営権対価		-		
(4) 繰延運営権対価収益化累計額()		-		
(5) 運営権者更新投資		-		
(6) 運営権者更新投資収益化累計額()		-		
資本合計		698,862		
1 資本金		2,493,964		
2 剰余金		-1,795,102		
(1) 資本剰余金		13,943		
(2) 利益剰余金		-1,809,045		
負債・資本合計		1,780,422		
不良債務		-		
実質資金不足額		-		
資本不足額()		-		
資本不足額(繰延収益控除後)()		-		
備考				

設立団体の状況		
人口(人)	48,129	
決算規模(千円)	16,887,088	
標準財政規模(千円)	10,556,497	
財政力指数	0.58	
経常収支比率(%)	99.8	
健全化判断比率	実質赤字比率(%)	-
	連結実質赤字比率(%)	-
	実質公債費比率(%)	9.3
	将来負担比率(%)	32.7

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	409,280	403,596
資本勘定繰入	108,070	80,000
計	517,350	483,596

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
令和5年度	-	-
令和4年度	-	-
令和3年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	82.2
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(%)	-

備考：

・修正医業収益とは、医業収益から
その他医業収益のうちの他会計負担金を
除いたもので、修正医業収支比率とは、
修正医業収益の医業費用に占める割合をいう。

・実質収益とは、医業収益からその他医業収益の
うちの他会計負担金を除いたものと医業外収益から
他会計補助・負担金を除いたものの合計で、
実質収益対経常費用比率とは、実質収益の経常費用に
占める割合をいう。

・「不良債務額」、「不良債務比率」、
「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、
「健全化法上の資金不足額」、
「健全化法上の資金不足比率」、
「地財法上の資金不足額」、
「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で
算出している。

・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の
財政構造の弾力性を判断するための指標で、
人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に
支出される経費(経常的経費)に充当された
一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする
毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、
減収補填債特例分、猶予特例債及び臨時財政対策債
の合計額に占める割合をいう。

備考： 「類似平均」については類似区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

病院事業決算状況(令和5年度)				都道府県名	
				千葉県	
市町村・組合名		多古町			
病院名		国保多古中央病院			
施設及び業務概況等					
法適用区分	条例全部	特殊診療機能	ド		
病院区分	一般病院	不採算地区病院	第2種該当		
建物面積	10,233㎡	不採算地区中核病院			
診療科数	7	指定病院の状況	救		
許可公営企業		看護配置	10：1		
DPC対象病院	-	経営形態	直営		
		類似区分	50床以上～100床未満		

特殊診療機能欄	ド…人間ドック	透…人工透析	I…ICU・CCU	未…NICU・未熟児室	訓…運動機能訓練室	ガ…ガン(放射線)診療
指定病院の状況欄	救…救急告示病院	臨…臨床研修病院	が…がん診療連携拠点病院	感…感染症指定医療機関	へ…へき地医療拠点病院	災…災害拠点病院
	地…地域医療支援病院	特…特定機能病院	輪…病院群輪番制病院			

病床利用率・平均在院日数					(%・日)
区分	病床数	令和5年度	令和4年度	令和3年度	
一般	99	58.1	51.2	51.5	
療養	-	-	-	-	
結核	-	-	-	-	
精神	-	-	-	-	
感染症	-	-	-	-	
計	99	58.1	51.2	51.5	
平均在院日数(一般病床のみ)		24.1	23.1	22.0	

貸借対照表					(千円)
区分				決算額	
資産合計				3,474,730	
1 固定資産				2,996,553	
(1) 有形固定資産				2,916,692	
(2) 無形固定資産				-	
(3) 投資その他の資産				79,861	
2 流動資産				478,177	
(1) 現金及び預金				213,865	
(2) 未収金及び未収収益				255,083	
(3) 貸倒引当金()				500	
(4) 貯蔵品				9,729	
3 繰延資産				-	
負債合計				1,951,858	
1 固定負債				792,926	
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債				563,094	
(2) その他の企業債				229,832	
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金				-	
(4) その他の長期借入金				-	
(5) 引当金				-	
(6) リース債務				-	
2 流動負債				319,430	
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債				92,500	
(2) その他の企業債				41,779	
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金				-	
(4) その他の長期借入金				-	
(5) 引当金				99,736	
(6) リース債務				-	
(7) 一時借入金				-	
(8) 未払金及び未払費用				75,590	
(9) 前受金及び前受収益				-	
3 繰延収益				839,502	
(1) 長期前受金				2,443,551	
(2) 長期前受金収益化累計額()				1,604,049	
(3) 繰延運営権対価				-	
(4) 繰延運営権対価収益化累計額()				-	
(5) 運営権者更新投資				-	
(6) 運営権者更新投資収益化累計額()				-	
資本合計				1,522,872	
1 資本金				4,053,928	
2 剰余金				-2,531,056	
(1) 資本剰余金				-	
(2) 利益剰余金				-2,531,056	
負債・資本合計				3,474,730	
不良債務				-	
実質資金不足額				-	
資本不足額()				-	
資本不足額(繰延収益控除後)()				-	
備考					

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	374,018	497,718
資本勘定繰入	73,458	102,647
計	447,476	600,365

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
令和5年度	-	-
令和4年度	-	-
令和3年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	144.9
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(%)	-

備考：

・修正医業収益とは、医業収益から
その他医業収益のうちの他会計負担金を
除いたもので、修正医業収支比率とは、
修正医業収益の医業費用に占める割合をいう。

・実質収益とは、医業収益からその他医業収益の
うちの他会計負担金を除いたものと医業外収益から
他会計補助・負担金を除いたものの合計で、
実質収益対経常費用比率とは、実質収益の経常費用に
占める割合をいう。

・「不良債務額」、「不良債務比率」、
「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、
「健全化法上の資金不足額」、
「健全化法上の資金不足比率」、
「地財法上の資金不足額」、
「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で
算出している。

・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の
財政構造の弾力性を判断するための指標で、
人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に
支出される経費(経常的経費)に充当された
一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする
毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、
減収補填債特例分、猶予特例債及び臨時財政対策債
の合計額に占める割合をいう。

損益計算書					(千円・%)
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均	
総収益	2,362,884				
1 経常収益	2,362,884				
(1) 医業収益	1,758,029				
(うち修正医業収益)	1,608,114				
入院収益	906,374				
外来収益	604,201				
診療収入計	1,510,575				
繰延運営権対価収益	-				
運営権者更新投資収益	-				
その他医業収益	247,454				
(うち他会計負担金)	149,915				
(2) 医業外収益	604,855				
(うち国・都道府県補助金)	72,814				
(うち他会計補助・負担金)	347,803				
(うち長期前受金戻入)	151,314				
(うち資本費繰入収益)	-				
(3) 特別利益	-				
(うち他会計繰入金)	-				
総費用	2,509,895				
2 経常費用	2,509,867				
(1) 医業費用	2,412,561				
職員給与費	1,448,169	82.4	58.7	78.7	
材料費	186,337	10.6	26.9	14.5	
(うち薬品費)	101,436	5.8	14.8	7.7	
(うち薬品費以外の医薬材料費)	84,858	4.8	11.7	6.1	
減価償却費	227,133	12.9	8.5	11.8	
経費	544,040	30.9	21.5	32.3	
(うち委託料)	284,007	16.2	11.5	15.3	
研究研修費	4,056				
資産減耗費	2,826				
(2) 医業外費用	97,306				
(うち支払利息)	8,161	0.5	0.9	1.1	
(3) 特別損失	28				
損益	経常損益	-146,983			
	純損益	-147,011			
累積欠損金	2,548,034				
経常収支比率	94.1		96.5	96.4	
医業収支比率	72.9		86.0	72.4	
修正医業収支比率	66.7		83.2	68.2	
他会計繰入金対経常収益比率	21.1		11.5	24.2	
他会計繰入金対医業収益比率	28.3		13.7	34.4	
他会計繰入金対総収益比率	21.1		11.5	24.2	
実質収益対経常費用比率	74.3		85.4	73.0	

備考：

「類似平均」については類似区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

病院事業決算状況(令和5年度)				都道府県名	
				千葉県	
市町村・組合名		東庄町			
病院名		国保東庄病院			
施設及び業務概況等					
法適用区分	当然財務	特殊診療機能	ド訓		
病院区分	一般病院	不採算地区病院	第2種該当		
建物面積	3,818㎡	不採算地区中核病院			
診療科数	3	指定病院の状況	救		
許可公営企業		看護配置	10：1		
DPC対象病院	-	経営形態	直営		
		類似区分	50床以上～100床未満		

特殊診療機能欄	ド…人間ドック 透…人工透析 I…ICU・CCU 未…NICU・未熟児室 訓…運動機能訓練室 ガ…ガン(放射線)診療
指定病院の状況欄	救…救急告示病院 臨…臨床研修病院 が…がん診療連携拠点病院 感…感染症指定医療機関 ヘ…へき地医療拠点病院 災…災害拠点病院
	地…地域医療支援病院 特…特定機能病院 輪…病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数(％・日)				
区分	病床数	令和5年度	令和4年度	令和3年度
一般	32	48.2	46.8	57.2
療養	48	69.6	68.2	64.9
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	-	-	-	-
計	80	61.1	59.6	61.8
平均在院日数(一般病床のみ)		19.6	22.5	20.1

貸借対照表(千円)				
区分		決算額		
資産合計		927,088		
1 固定資産		749,186		
(1) 有形固定資産		730,111		
(2) 無形固定資産		187		
(3) 投資その他の資産		18,888		
2 流動資産		177,902		
(1) 現金及び預金		52,680		
(2) 未収金及び未収収益		114,998		
(3) 貸倒引当金()		-		
(4) 貯蔵品		10,224		
3 繰延資産		-		
負債合計		505,706		
1 固定負債		241,383		
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債		241,383		
(2) その他の企業債		-		
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金		-		
(4) その他の長期借入金		-		
(5) 引当金		-		
(6) リース債務		-		
2 流動負債		186,554		
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債		86,317		
(2) その他の企業債		-		
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金		-		
(4) その他の長期借入金		-		
(5) 引当金		-		
(6) リース債務		-		
(7) 一時借入金		-		
(8) 未払金及び未払費用		64,161		
(9) 前受金及び前受収益		-		
3 繰延収益		77,769		
(1) 長期前受金		617,917		
(2) 長期前受金収益化累計額()		540,148		
(3) 繰延運営権対価		-		
(4) 繰延運営権対価収益化累計額()		-		
(5) 運営権者更新投資		-		
(6) 運営権者更新投資収益化累計額()		-		
資本合計		421,382		
1 資本金		1,393,161		
2 剰余金		-971,779		
(1) 資本剰余金		-		
(2) 利益剰余金		-971,779		
負債・資本合計		927,088		
不良債務		-		
実質資金不足額		-		
資本不足額()		-		
資本不足額(繰延収益控除後)()		-		
備考				

設立団体の状況		
人口(人)	13,228	
決算規模(千円)	6,928,337	
標準財政規模(千円)	4,049,795	
財政力指数	0.41	
経常収支比率(％)	86.9	
健全化判断比率	実質赤字比率(％)	-
	連結実質赤字比率(％)	-
	実質公債費比率(％)	4.9
	将来負担比率(％)	-

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	222,738	278,000
資本勘定繰入	95,091	84,683
計	317,829	362,683

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(％)
令和5年度	-	-
令和4年度	-	-
令和3年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(％)	121.8
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(％)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(％)	-

備考：

・修正医業収益とは、医業収益から
その他医業収益のうちの他会計負担金を
除いたもので、修正医業収支比率とは、
修正医業収益の医業費用に占める割合をいう。

・実質収益とは、医業収益からその他医業収益の
うちの他会計負担金を除いたものと医業外収益から
他会計補助・負担金を除いたものの合計で、
実質収益対経常費用比率とは、実質収益の経常費用に
占める割合をいう。

・「不良債務額」、「不良債務比率」、
「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、
「健全化法上の資金不足額」、
「健全化法上の資金不足比率」、
「地財法上の資金不足額」、
「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で
算出している。

・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の
財政構造の弾力性を判断するための指標で、
人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に
支出される経費(経常的経費)に充当された
一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする
毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、
減収補填債特例分、猶予特例債及び臨時財政対策債
の合計額に占める割合をいう。

備考： 「類似平均」については類似区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

病院事業決算状況(令和5年度)				都道府県名	
				千葉県	
市町村・組合名		横芝光町			
病院名		東陽病院			
施設及び業務概況等					
法適用区分	当然財務	特殊診療機能	ド訓		
病院区分	一般病院	不採算地区病院	第2種該当		
建物面積	6,433㎡	不採算地区中核病院			
診療科数	10	指定病院の状況	救輪		
許可公営企業		看護配置	10:1		
DPC対象病院	-	経営形態	直営		
		類似区分	50床以上～100床未満		

特殊診療機能欄	ド…人間ドック	透…人工透析	I…ICU・CCU	未…NICU・未熟児室	訓…運動機能訓練室	ガ…ガン(放射線)診療
指定病院の状況欄	救…救急告示病院	臨…臨床研修病院	が…がん診療連携拠点病院	感…感染症指定医療機関	へ…へき地医療拠点病院	災…災害拠点病院
	地…地域医療支援病院	特…特定機能病院	輪…病院群輪番制病院			

病床利用率・平均在院日数					(%・日)
区分	病床数	令和5年度	令和4年度	令和3年度	
一般	55	49.8	49.1	56.3	
療養	40	82.1	72.6	74.4	
結核	-	-	-	-	
精神	-	-	-	-	
感染症	-	-	-	-	
計	95	63.4	59.0	63.9	
平均在院日数(一般病床のみ)		15.8	21.4	18.8	

貸借対照表					(千円)
区分				決算額	
資産合計				2,873,312	
1 固定資産				2,616,431	
(1) 有形固定資産				2,345,249	
(2) 無形固定資産				209,068	
(3) 投資その他の資産				62,114	
2 流動資産				256,881	
(1) 現金及び預金				119,990	
(2) 未収金及び未収収益				128,049	
(3) 貸倒引当金()				523	
(4) 貯蔵品				9,365	
3 繰延資産				-	
負債合計				1,371,349	
1 固定負債				203,480	
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債				192,479	
(2) その他の企業債				-	
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金				-	
(4) その他の長期借入金				-	
(5) 引当金				-	
(6) リース債務				11,001	
2 流動負債				132,137	
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債				36,063	
(2) その他の企業債				-	
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金				-	
(4) その他の長期借入金				-	
(5) 引当金				58,514	
(6) リース債務				3,667	
(7) 一時借入金				-	
(8) 未払金及び未払費用				28,030	
(9) 前受金及び前受収益				-	
3 繰延収益				1,035,732	
(1) 長期前受金				2,131,881	
(2) 長期前受金収益化累計額()				1,096,149	
(3) 繰延運営権対価				-	
(4) 繰延運営権対価収益化累計額()				-	
(5) 運営権者更新投資				-	
(6) 運営権者更新投資収益化累計額()				-	
資本合計				1,501,963	
1 資本金				2,895,051	
2 剰余金				-1,393,088	
(1) 資本剰余金				-	
(2) 利益剰余金				-1,393,088	
負債・資本合計				2,873,312	
不良債務				-	
実質資金不足額				-	
資本不足額()				-	
資本不足額(繰延収益控除後)()				-	
備考					

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	420,716	420,716
資本勘定繰入	27,668	27,668
計	448,384	448,384

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
令和5年度	-	-
令和4年度	-	-
令和3年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	129.1
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(%)	-

備考:

- 修正医業収益とは、医業収益から
その他医業収益のうちの他会計負担金を
除いたもので、修正医業収支比率とは、
修正医業収益の医業費用に占める割合をいう。
- 実質収益とは、医業収益からその他医業収益の
うちの他会計負担金を除いたものと医業外収益から
他会計補助・負担金を除いたものの合計で、
実質収益対経常費用比率とは、実質収益の経常費用に
占める割合をいう。
- 「不良債務額」、「不良債務比率」、
「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、
「健全化法上の資金不足額」、
「健全化法上の資金不足比率」、
「地財法上の資金不足額」、
「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で
算出している。
- 設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の
財政構造の弾力性を判断するための指標で、
人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に
支出される経費(経常的経費)に充当された
一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする
毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、
減収補填債特例分、猶予特例債及び臨時財政対策債
の合計額に占める割合をいう。

備考:				
「類似平均」については類似区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。				

病院事業決算状況(令和5年度)				都道府県名	
				千葉県	
市町村・組合名		鋸南町			
病院名		国保鋸南病院			
施設及び業務概況等					
法適用区分	当然財務	特殊診療機能			
病院区分	一般病院	不採算地区病院	第2種該当		
建物面積	3,389㎡	不採算地区中核病院			
診療科数	4	指定病院の状況	救臨輪		
許可公営企業		看護配置	13：1		
DPC対象病院	-	経営形態	指定管理者(利用料金制)		
		類似区分	50床以上～100床未満		

特殊診療機能欄	ド…人間ドック	透…人工透析	I…ICU・CCU	未…NICU・未熟児室	訓…運動機能訓練室	ガ…ガン(放射線)診療
指定病院の状況欄	救…救急告示病院	臨…臨床研修病院	が…がん診療連携拠点病院	感…感染症指定医療機関	へ…へき地医療拠点病院	災…災害拠点病院
地…地域医療支援病院	特…特定機能病院	輪…病院群輪番制病院				

病床利用率・平均在院日数					(%・日)
区分	病床数	令和5年度	令和4年度	令和3年度	
一般	32	61.8	76.0	82.5	
療養	34	-	-	-	-
結核	-	-	-	-	-
精神	-	-	-	-	-
感染症	-	-	-	-	-
計	66	30.0	36.9	40.0	
平均在院日数(一般病床のみ)		22.1	24.7	26.2	

貸借対照表					(千円)
区分				決算額	
資産合計				385,217	
1 固定資産				366,479	
(1) 有形固定資産				366,479	
(2) 無形固定資産				-	
(3) 投資その他の資産				-	
2 流動資産				18,738	
(1) 現金及び預金				18,738	
(2) 未収金及び未収収益				-	
(3) 貸倒引当金()				-	
(4) 貯蔵品				-	
3 繰延資産				-	
負債合計				149,188	
1 固定負債				108,951	
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債				108,951	
(2) その他の企業債				-	
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金				-	
(4) その他の長期借入金				-	
(5) 引当金				-	
(6) リース債務				-	
2 流動負債				11,484	
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債				9,530	
(2) その他の企業債				-	
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金				-	
(4) その他の長期借入金				-	
(5) 引当金				-	
(6) リース債務				-	
(7) 一時借入金				-	
(8) 未払金及び未払費用				1,954	
(9) 前受金及び前受収益				-	
3 繰延収益				28,753	
(1) 長期前受金				147,608	
(2) 長期前受金収益化累計額()				118,855	
(3) 繰延運営権対価				-	
(4) 繰延運営権対価収益化累計額()				-	
(5) 運営権者更新投資				-	
(6) 運営権者更新投資収益化累計額()				-	
資本合計				236,029	
1 資本金				1,718,983	
2 剰余金				-1,482,954	
(1) 資本剰余金				-	
(2) 利益剰余金				-1,482,954	
負債・資本合計				385,217	
不良債務				-	
実質資金不足額				-	
資本不足額()				-	
資本不足額(繰延収益控除後)()				-	
備考					

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	70,515	75,184
資本勘定繰入	5,557	9,244
計	76,072	84,428

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
令和5年度	-	-
令和4年度	-	-
令和3年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	61789.8
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(%)	-

備考:

- 修正医業収益とは、医業収益から
その他医業収益のうちの他会計負担金を
除いたもので、修正医業収支比率とは、
修正医業収益の医業費用に占める割合をいう。
- 実質収益とは、医業収益からその他医業収益の
うちの他会計負担金を除いたものと医業外収益から
他会計補助・負担金を除いたものの合計で、
実質収益対経常費用比率とは、実質収益の経常費用に
占める割合をいう。
- 「不良債務額」、「不良債務比率」、
「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、
「健全化法上の資金不足額」、
「健全化法上の資金不足比率」、
「地財法上の資金不足額」、
「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で
算出している。
- 設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の
財政構造の弾力性を判断するための指標で、
人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に
支出される経費(経常的経費)に充当された
一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする
毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、
減収補填債特例分、猶予特例債及び臨時財政対策債
の合計額に占める割合をいう。

損益計算書					(千円・%)
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均	
総収益	82,093				
1 経常収益	82,093				
(1) 医業収益	2,400				
(うち修正医業収益)	2,400				
入院収益	-				
外来収益	-				
診療収入計	-				
繰延運営権対価収益	-				
運営権者更新投資収益	-				
その他医業収益	2,400				
(うち他会計負担金)	-				
(2) 医業外収益	79,693				
(うち国・都道府県補助金)	760				
(うち他会計補助・負担金)	75,184				
(うち長期前受金戻入)	2,731				
(うち資本費繰入収益)	-				
(3) 特別利益	-				
(うち他会計繰入金)	-				
総費用	109,778				
2 経常費用	109,778				
(1) 医業費用	101,905				
職員給与費	-	-	58.7	78.7	
材料費	-	-	26.9	14.5	
(うち薬品費)	-	-	14.8	7.7	
(うち薬品費以外の医薬材料費)	-	-	11.7	6.1	
減価償却費	17,851	743.8	8.5	11.8	
経費	84,054	3502.3	21.5	32.3	
(うち委託料)	400	16.7	11.5	15.3	
研究研修費	-				
資産減耗費	-				
(2) 医業外費用	7,873				
(うち支払利息)	793	33.0	0.9	1.1	
(3) 特別損失	-				
損益	経常損益	-27,685			
	純損益	-27,685			
累積欠損金	1,482,954				
経常収支比率	74.8		96.5	96.4	
医業収支比率	2.4		86.0	72.4	
修正医業収支比率	2.4		83.2	68.2	
他会計繰入金対経常収益比率	91.6		11.5	24.2	
他会計繰入金対医業収益比率	3132.7		13.7	34.4	
他会計繰入金対総収益比率	91.6		11.5	24.2	
実質収益対経常費用比率	6.3		85.4	73.0	

備考:

「類似平均」については類似区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

病院事業決算状況(令和5年度)				都道府県名	
				千葉県	
市町村・組合名		国保国吉病院組合			
病院名		いすみ医療センター			
施設及び業務概況等					
法適用区分	当然財務	特殊診療機能	ド訓		
病院区分	一般病院	不採算地区病院	第2種該当		
建物面積	11,669㎡	不採算地区中核病院			
診療科数	14	指定病院の状況	救感輪		
許可公営企業		看護配置	10：1		
DPC対象病院	-	経営形態	直営		
		類似区分	100床以上～200床未満		

特殊診療機能欄	ド…人間ドック	透…人工透析	I…ICU・CCU	未…NICU・未熟児室	訓…運動機能訓練室	ガ…ガン(放射線)診療
指定病院の状況欄	救…救急告示病院	臨…臨床研修病院	が…がん診療連携拠点病院	感…感染症指定医療機関	へ…へき地医療拠点病院	災…災害拠点病院
	地…地域医療支援病院	特…特定機能病院	輪…病院群輪番制病院			

病床利用率・平均在院日数					(%・日)
区分	病床数	令和5年度	令和4年度	令和3年度	
一般	92	53.7	42.6	40.9	
療養	48	71.3	68.8	73.4	
結核	-	-	-	-	
精神	-	-	-	-	
感染症	4	2.9	44.6	39.0	
計	144	58.2	51.4	51.7	
平均在院日数(一般病床のみ)		20.3	18.7	15.1	

貸借対照表					(千円)
区分				決算額	
資産合計				4,788,022	
1 固定資産				2,822,673	
(1) 有形固定資産				2,721,440	
(2) 無形固定資産				16,253	
(3) 投資その他の資産				84,980	
2 流動資産				1,965,349	
(1) 現金及び預金				1,567,300	
(2) 未収金及び未収収益				387,859	
(3) 貸倒引当金()				1,377	
(4) 貯蔵品				11,567	
3 繰延資産				-	
負債合計				3,274,416	
1 固定負債				2,350,039	
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債				2,350,039	
(2) その他の企業債				-	
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金				-	
(4) その他の長期借入金				-	
(5) 引当金				-	
(6) リース債務				-	
2 流動負債				441,767	
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債				189,296	
(2) その他の企業債				-	
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金				-	
(4) その他の長期借入金				-	
(5) 引当金				138,382	
(6) リース債務				-	
(7) 一時借入金				-	
(8) 未払金及び未払費用				114,049	
(9) 前受金及び前受収益				-	
3 繰延収益				482,610	
(1) 長期前受金				2,220,899	
(2) 長期前受金収益化累計額()				1,738,289	
(3) 繰延運営権対価				-	
(4) 繰延運営権対価収益化累計額()				-	
(5) 運営権者更新投資				-	
(6) 運営権者更新投資収益化累計額()				-	
資本合計				1,513,606	
1 資本金				2,841,714	
2 剰余金				-1,328,108	
(1) 資本剰余金				-	
(2) 利益剰余金				-1,328,108	
負債・資本合計				4,788,022	
不良債務				-	
実質資金不足額				-	
資本不足額()				-	
資本不足額(繰延収益控除後)()				-	
備考					

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	405,016	436,147
資本勘定繰入	215,869	200,479
計	620,885	636,626

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
令和5年度	-	-
令和4年度	-	-
令和3年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	68.2
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(%)	-

備考：

・修正医業収益とは、医業収益から
その他医業収益のうちの他会計負担金を
除いたもので、修正医業収支比率とは、
修正医業収益の医業費用に占める割合をいう。

・実質収益とは、医業収益からその他医業収益の
うちの他会計負担金を除いたものと医業外収益から
他会計補助・負担金を除いたものの合計で、
実質収益対経常費用比率とは、実質収益の経常費用に
占める割合をいう。

・「不良債務額」、「不良債務比率」、
「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、
「健全化法上の資金不足額」、
「健全化法上の資金不足比率」、
「地財法上の資金不足額」、
「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で
算出している。

・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の
財政構造の弾力性を判断するための指標で、
人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に
支出される経費(経常的経費)に充当された
一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする
毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、
減収補填債特例分、猶予特例債及び臨時財政対策債
の合計額に占める割合をいう。

備考：
「類似平均」については類似区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

備考：
「類似平均」については類似区分（一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中）に基づき算出している。

病院事業決算状況(令和5年度)				都道府県名	
				千葉県	
市町村・組合名		君津中央病院企業団			
病院名		君津中央病院			
施設及び業務概況等					
法適用区分	条例全部	特殊診療機能	ド透Ⅰ未訓ガ		
病院区分	一般病院	不採算地区病院	非該当		
建物面積	52,379㎡	不採算地区中核病院	非該当		
診療科数	33	指定病院の状況	救臨が感災地		
許可公営企業		看護配置	7：1		
DPC対象病院	対象	経営形態	直営		
		類似区分	500床以上		

病床利用率・平均在院日数					(%・日)
区分	病床数	令和5年度	令和4年度	令和3年度	
一般	636	77.1	72.4	75.6	
療養	-	-	-	-	
結核	18	13.1	27.9	8.3	
精神	-	-	-	-	
感染症	6	13.3	50.5	29.5	
計	660	74.8	71.0	73.3	
平均在院日数(一般病床のみ)		11.3	11.3	11.9	

貸借対照表					(千円)
区分				決算額	
資産合計				25,932,322	
1 固定資産				17,282,936	
(1) 有形固定資産				16,966,825	
(2) 無形固定資産				11,693	
(3) 投資その他の資産				304,418	
2 流動資産				8,649,386	
(1) 現金及び預金				4,531,221	
(2) 未収金及び未収収益				4,003,895	
(3) 貸倒引当金()				14,977	
(4) 貯蔵品				107,335	
3 繰延資産				-	
負債合計				19,188,879	
1 固定負債				13,681,584	
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債				10,063,282	
(2) その他の企業債				-	
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金				-	
(4) その他の長期借入金				-	
(5) 引当金				3,369,634	
(6) リース債務				248,668	
2 流動負債				3,917,346	
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債				1,519,418	
(2) その他の企業債				-	
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金				-	
(4) その他の長期借入金				-	
(5) 引当金				640,148	
(6) リース債務				18,046	
(7) 一時借入金				-	
(8) 未払金及び未払費用				1,616,286	
(9) 前受金及び前受収益				9,500	
3 繰延収益				1,589,949	
(1) 長期前受金				4,827,740	
(2) 長期前受金収益化累計額()				3,237,791	
(3) 繰延運営権対価				-	
(4) 繰延運営権対価収益化累計額()				-	
(5) 運営権者更新投資				-	
(6) 運営権者更新投資収益化累計額()				-	
資本合計				6,743,443	
1 資本金				3,914,165	
2 剰余金				2,829,278	
(1) 資本剰余金				93,044	
(2) 利益剰余金				2,736,234	
負債・資本合計				25,932,322	
不良債務				-	
実質資金不足額				-	
資本不足額()				-	
資本不足額(繰延収益控除後)()				-	
備考					
当該貸借対照表の数値は、事業単位(当該団体は1事業に経営している病院が2以上ある)の決算額である。					

設立団体の状況		
人口(人)	-	
決算規模(千円)	-	
標準財政規模(千円)	-	
財政力指数	-	
経常収支比率(%)	-	
健全化 判断比率	実質赤字比率(%)	-
	連結実質赤字比率(%)	-
	実質公債費比率(%)	-
	将来負担比率(%)	-

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	1,691,144	1,635,361
資本勘定繰入	1,045,129	107,000
計	2,736,273	1,742,361

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
令和5年度	-	-
令和4年度	-	-
令和3年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	-
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(%)	-

備考：

・修正医業収益とは、医業収益から
その他医業収益のうちの他会計負担金を
除いたもので、修正医業収支比率とは、
修正医業収益の医業費用に占める割合をいう。

・実質収益とは、医業収益からその他医業収益の
うちの他会計負担金を除いたものと医業外収益から
他会計補助・負担金を除いたものの合計で、
実質収益対経常費用比率とは、実質収益の経常費用に
占める割合をいう。

・「不良債務額」、「不良債務比率」、
「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、
「健全化法上の資金不足額」、
「健全化法上の資金不足比率」、
「地財法上の資金不足額」、
「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で
算出している。

・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の
財政構造の弾力性を判断するための指標で、
人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に
支出される経費(経常的経費)に充当された
一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする
毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、
減収補填債特例分、猶予特例債及び臨時財政対策債
の合計額に占める割合をいう。

備考：					
「類似平均」については類似区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。					

病院事業決算状況(令和5年度)				都道府県名	
				千葉県	
市町村・組合名		君津中央病院企業団			
病院名		君津中央病院大佐和分院			
施設及び業務概況等					
法適用区分	条例全部	特殊診療機能	ド訓		
病院区分	一般病院	不採算地区病院	第2種該当		
建物面積	2,116㎡	不採算地区中核病院			
診療科数	10	指定病院の状況	救輪		
許可公営企業		看護配置	10：1		
DPC対象病院	-	経営形態	直営		
		類似区分	50床未満		

特殊診療機能欄	ド...人間ドック	透...人工透析	I...ICU・CCU	未...NICU・未熟児室	訓...運動機能訓練室	ガ...ガン(放射線)診療
指定病院の状況欄	救...救急告示病院	臨...臨床研修病院	が...がん診療連携拠点病院	感...感染症指定医療機関	へ...へき地医療拠点病院	災...災害拠点病院
	地...地域医療支援病院	特...特定機能病院	輪...病院群輪番制病院			

病床利用率・平均在院日数(％・日)				
区分	病床数	令和5年度	令和4年度	令和3年度
一般	36	76.7	78.1	83.5
療養	-	-	-	-
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	-	-	-	-
計	36	76.7	78.1	83.5
平均在院日数(一般病床のみ)		19.2	19.9	18.5

貸借対照表(千円)				
区分		決算額		
資産合計		25,932,322		
1 固定資産		17,282,936		
(1) 有形固定資産		16,966,825		
(2) 無形固定資産		11,693		
(3) 投資その他の資産		304,418		
2 流動資産		8,649,386		
(1) 現金及び預金		4,531,221		
(2) 未収金及び未収収益		4,003,895		
(3) 貸倒引当金()		14,977		
(4) 貯蔵品		107,335		
3 繰延資産		-		
負債合計		19,188,879		
1 固定負債		13,681,584		
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債		10,063,282		
(2) その他の企業債		-		
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金		-		
(4) その他の長期借入金		-		
(5) 引当金		3,369,634		
(6) リース債務		248,668		
2 流動負債		3,917,346		
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債		1,519,418		
(2) その他の企業債		-		
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金		-		
(4) その他の長期借入金		-		
(5) 引当金		640,148		
(6) リース債務		18,046		
(7) 一時借入金		-		
(8) 未払金及び未払費用		1,616,286		
(9) 前受金及び前受収益		9,500		
3 繰延収益		1,589,949		
(1) 長期前受金		4,827,740		
(2) 長期前受金収益化累計額()		3,237,791		
(3) 繰延運営権対価		-		
(4) 繰延運営権対価収益化累計額()		-		
(5) 運営権者更新投資		-		
(6) 運営権者更新投資収益化累計額()		-		
資本合計		6,743,443		
1 資本金		3,914,165		
2 剰余金		2,829,278		
(1) 資本剰余金		93,044		
(2) 利益剰余金		2,736,234		
負債・資本合計		25,932,322		
不良債務		-		
実質資金不足額		-		
資本不足額()		-		
資本不足額(繰延収益控除後)()		-		
備考				
当該貸借対照表の数値は、事業単位(当該団体は1事業に経営している病院が2以上ある)の決算額である。				

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	156,294	86,000
資本勘定繰入	13,165	-
計	169,459	86,000

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(％)
令和5年度	-	-
令和4年度	-	-
令和3年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(％)	-
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(％)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(％)	-

備考：
・修正医業収益とは、医業収益から その他医業収益のうちの他会計負担金を 除いたもので、修正医業収支比率とは、 修正医業収益の医業費用に占める割合をいう。
・実質収益とは、医業収益からその他医業収益の うちの他会計負担金を除いたものと医業外収益から 他会計補助・負担金を除いたものの合計で、 実質収益対経常費用比率とは、実質収益の経常費用に 占める割合をいう。
・「不良債務額」、「不良債務比率」、 「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、 「健全化法上の資金不足額」、 「健全化法上の資金不足比率」、 「地財法上の資金不足額」、 「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で 算出している。
・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の 財政構造の弾力性を判断するための指標で、 人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に 支出される経費(経常的経費)に充当された 一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする 毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、 減収補填債特例分、猶予特例債及び臨時財政対策債 の合計額に占める割合をいう。

備考：
「類似平均」については類似区分（一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中）に基づき算出している。

病院事業決算状況(令和5年度)				都道府県名	
				千葉県	
市町村・組合名		長生都市広域市町村圏組合（事業会計分）			
病院名		公立長生病院			
施設及び業務概況等					
法適用区分	条例全部	特殊診療機能	ド訓		
病院区分	一般病院	不採算地区病院	非該当		
建物面積	12,701㎡	不採算地区中核病院	非該当		
診療科数	15	指定病院の状況	救臨輪		
許可公営企業		看護配置	7：1		
DPC対象病院	-	経営形態	直営		
		類似区分	100床以上～200床未満		

特殊診療機能欄	ド…人間ドック	透…人工透析	I…ICU・CCU	未…NICU・未熟児室	訓…運動機能訓練室	ガ…ガン（放射線）診療
指定病院の状況欄	救…救急告示病院	臨…臨床研修病院	が…がん診療連携拠点病院	感…感染症指定医療機関	へ…へき地医療拠点病院	災…災害拠点病院
	地…地域医療支援病院	特…特定機能病院	輪…病院群輪番制病院			

病床利用率・平均在院日数（％・日）				
区分	病床数	令和5年度	令和4年度	令和3年度
一般	180	40.7	35.7	39.8
療養	-	-	-	-
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	-	-	-	-
計	180	40.7	35.7	39.8
平均在院日数（一般病床のみ）		16.3	12.8	14.0

貸借対照表（千円）				
区分		決算額		
資産合計		4,270,925		
1 固定資産		2,795,191		
(1) 有形固定資産		2,704,154		
(2) 無形固定資産		115		
(3) 投資その他の資産		90,922		
2 流動資産		1,475,734		
(1) 現金及び預金		1,051,641		
(2) 未収金及び未収収益		398,879		
(3) 貸倒引当金（ ）		25,988		
(4) 貯蔵品		51,202		
3 繰延資産		-		
負債合計		3,259,866		
1 固定負債		805,148		
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債		805,148		
(2) その他の企業債		-		
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金		-		
(4) その他の長期借入金		-		
(5) 引当金		-		
(6) リース債務		-		
2 流動負債		482,442		
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債		138,651		
(2) その他の企業債		10,574		
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金		-		
(4) その他の長期借入金		-		
(5) 引当金		114,637		
(6) リース債務		-		
(7) 一時借入金		-		
(8) 未払金及び未払費用		201,044		
(9) 前受金及び前受収益		-		
3 繰延収益		1,972,276		
(1) 長期前受金		4,855,344		
(2) 長期前受金収益化累計額（ ）		2,883,068		
(3) 繰延運営権対価		-		
(4) 繰延運営権対価収益化累計額（ ）		-		
(5) 運営権者更新投資		-		
(6) 運営権者更新投資収益化累計額（ ）		-		
資本合計		1,011,059		
1 資本金		4,877,606		
2 剰余金		-3,866,547		
(1) 資本剰余金		3,500		
(2) 利益剰余金		-3,870,047		
負債・資本合計		4,270,925		
不良債務		-		
実質資金不足額		-		
資本不足額（ ）		-		
資本不足額（繰延収益控除後）（ ）		-		
備考				

他会計からの繰入状況(千円)			
区分	基準額	実繰入額	
収益勘定繰入	526,767	669,420	
資本勘定繰入	70,920	70,920	
計	597,687	740,340	

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(％)
令和5年度	-	-
令和4年度	-	-
令和3年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(％)	156.2
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(％)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(％)	-

備考：

・修正医業収益とは、医業収益から
その他医業収益のうちの他会計負担金を
除いたもので、修正医業収支比率とは、
修正医業収益の医業費用に占める割合をいう。

・実質収益とは、医業収益からその他医業収益の
うちの他会計負担金を除いたものと医業外収益から
他会計補助・負担金を除いたものの合計で、
実質収益対経常費用比率とは、実質収益の経常費用に
占める割合をいう。

・「不良債務額」、「不良債務比率」、
「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、
「健全化法上の資金不足額」、
「健全化法上の資金不足比率」、
「地財法上の資金不足額」、
「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で
算出している。

・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の
財政構造の弾力性を判断するための指標で、
人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に
支出される経費(経常的経費)に充当された
一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする
毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、
減収補填債特例分、猶予特例債及び臨時財政対策債
の合計額に占める割合をいう。

損益計算書（千円・％）				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	3,190,926			
1 経常収益	3,131,701			
(1) 医業収益	2,479,222			
(うち修正医業収益)	2,286,390			
入院収益	1,255,239			
外来収益	882,380			
診療収入計	2,137,619			
繰延運営権対価収益	-			
運営権者更新投資収益	-			
その他医業収益	341,603			
(うち他会計負担金)	192,832			
(2) 医業外収益	652,479			
(うち国・都道府県補助金)	24,470			
(うち他会計補助・負担金)	476,588			
(うち長期前受金戻入)	123,894			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	59,225			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	3,298,455			
2 経常費用	3,298,455			
(1) 医業費用	3,158,901			
職員給与費	1,836,471	74.1	58.7	67.7
材料費	468,740	18.9	26.9	18.3
(うち薬品費)	231,167	9.3	14.8	8.6
(うち薬品費以外の医薬材料費)	237,573	9.6	11.7	9.1
減価償却費	183,814	7.4	8.5	10.3
経費	646,014	26.1	21.5	29.4
(うち委託料)	279,405	11.3	11.5	13.6
研究研修費	4,519			
資産減耗費	19,343			
(2) 医業外費用	139,554			
(うち支払利息)	6,110	0.2	0.9	1.1
(3) 特別損失	-			
損益				
経常	常損益	-166,754		
純	損益	-107,529		
累積欠損金	3,873,047			
経常収支比率	94.9		96.5	95.4
医業収支比率	78.5		86.0	79.1
修正医業収支比率	72.4		83.2	74.9
他会計繰入金対経常収益比率	21.4		11.5	17.0
他会計繰入金対医業収益比率	27.0		13.7	21.8
他会計繰入金対総収益比率	21.0		11.5	17.1
実質収益対経常費用比率	74.6		85.4	79.2

備考：

「類似平均」については類似区分（一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中）に基づき算出している。

備考：
「類似平均」については類似区分（一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中）に基づき算出している。